

令和5年度県政モニターアンケート

## 緑化推進対策に関するアンケート調査

令和5年6月

林政部森林整備課

## 1 調査の趣旨

令和6年度に新たな緑化計画を策定するにあたって、県政モニターの皆様がどのような意識を持っているのか調査し、その結果を活用することで、今後の県の緑化推進施策をよりよいものとする。

## 2 調査対象

令和5年度県政モニター 449人

## 3 調査期間

令和5年6月から7月まで

## 4 調査方法

郵送・インターネット

## 5 回答者数

350人

## 6 集計方法

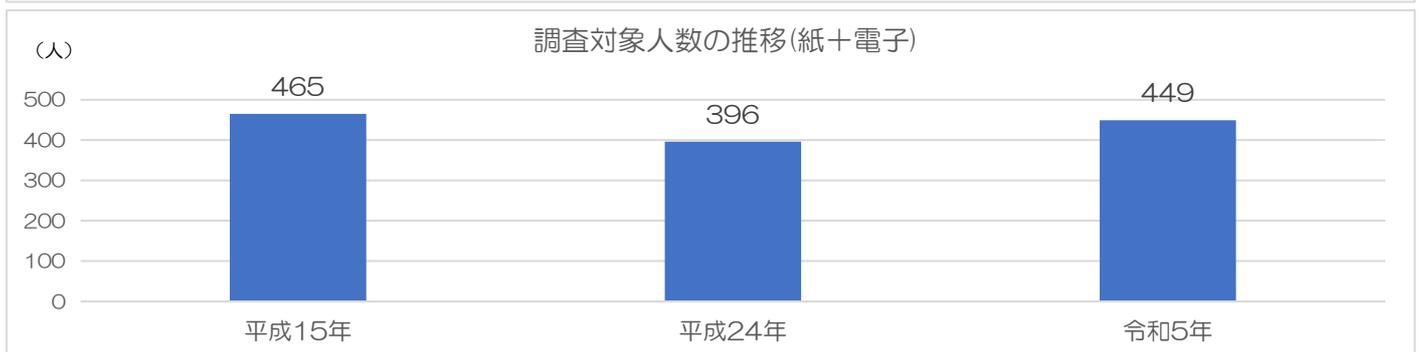
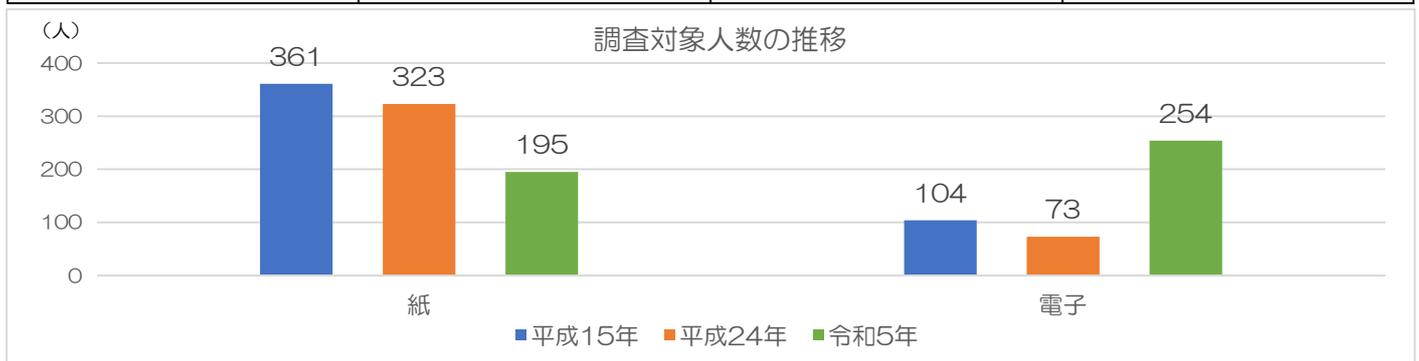
設問に対し、回答の無いものや判読が困難なものは、未回答として集計した。

また、平成15年、平成24年に同様のアンケートを行っていることから、回答内容の推移が分かるようにグラフを作成した。

## 7 調査結果

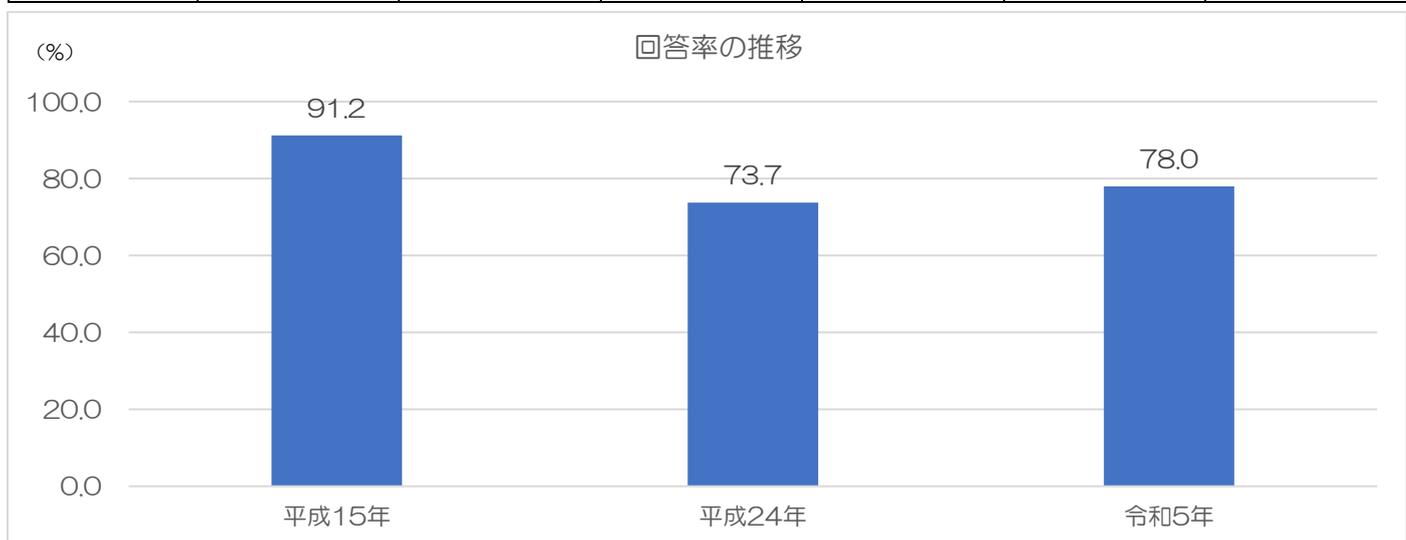
調査対象人数

調査区分	平成15年	平成24年	令和5年
紙	361	323	195
電子	104	73	254
合計	465	396	449



## 回答率

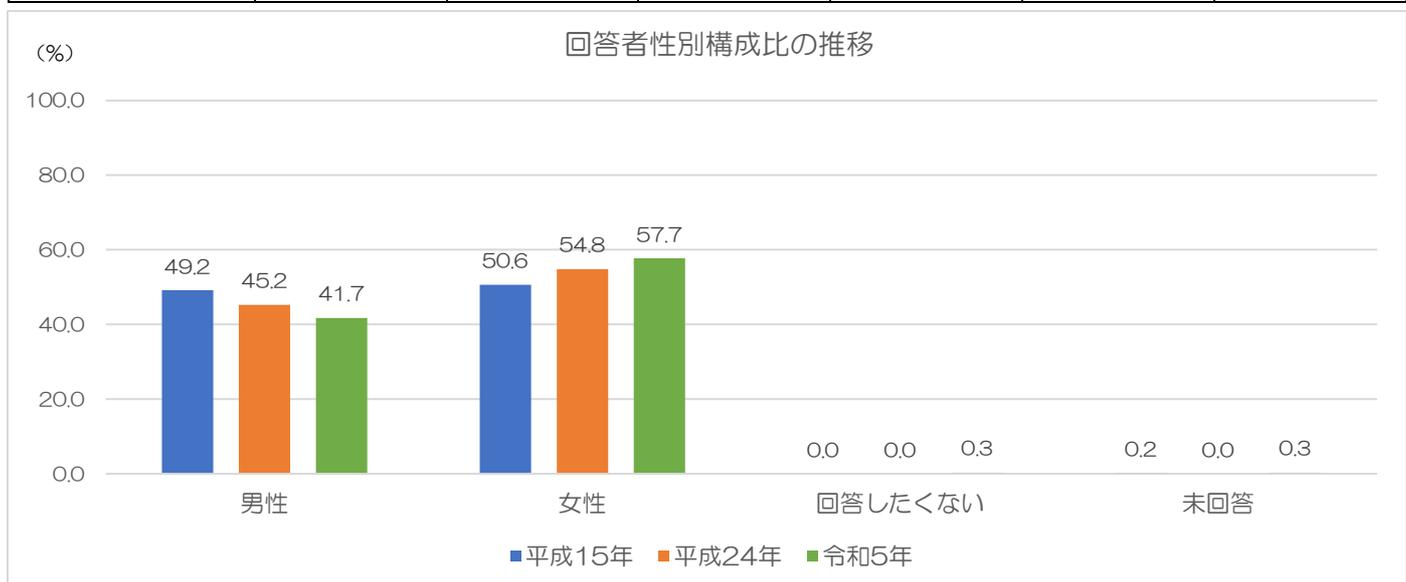
調査区分	平成 15 年		平成 24 年		令和 5 年	
	回答者数	回答率	回答者数	回答率	回答者数	回答率
紙	335	92.8%	248	76.8%	164	84.1%
電子	89	85.6%	44	60.3%	186	73.2%
合計	424	91.2%	292	73.7%	350	78.0%



## (1) あなた自身のことについて

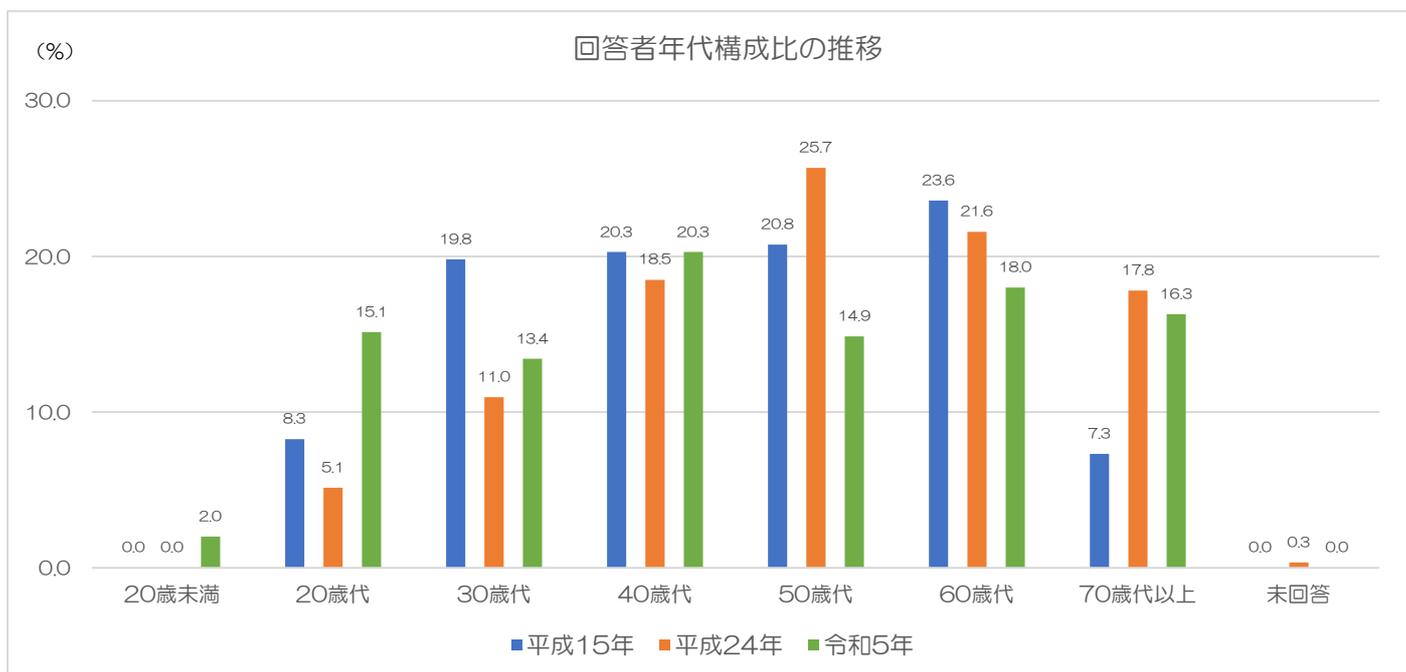
### F1 あなたの性別を教えてください。

調査区分	平成 15 年		平成 24 年		令和 5 年	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
男性	208	49.2%	132	45.2%	146	41.7%
女性	214	50.6%	160	54.8%	202	57.7%
回答したくない	-	-	-	-	1	0.3%
未回答	1	0.2%	0	0.0%	1	0.3%
合計	423	100.0%	292	100.0%	350	100.0%



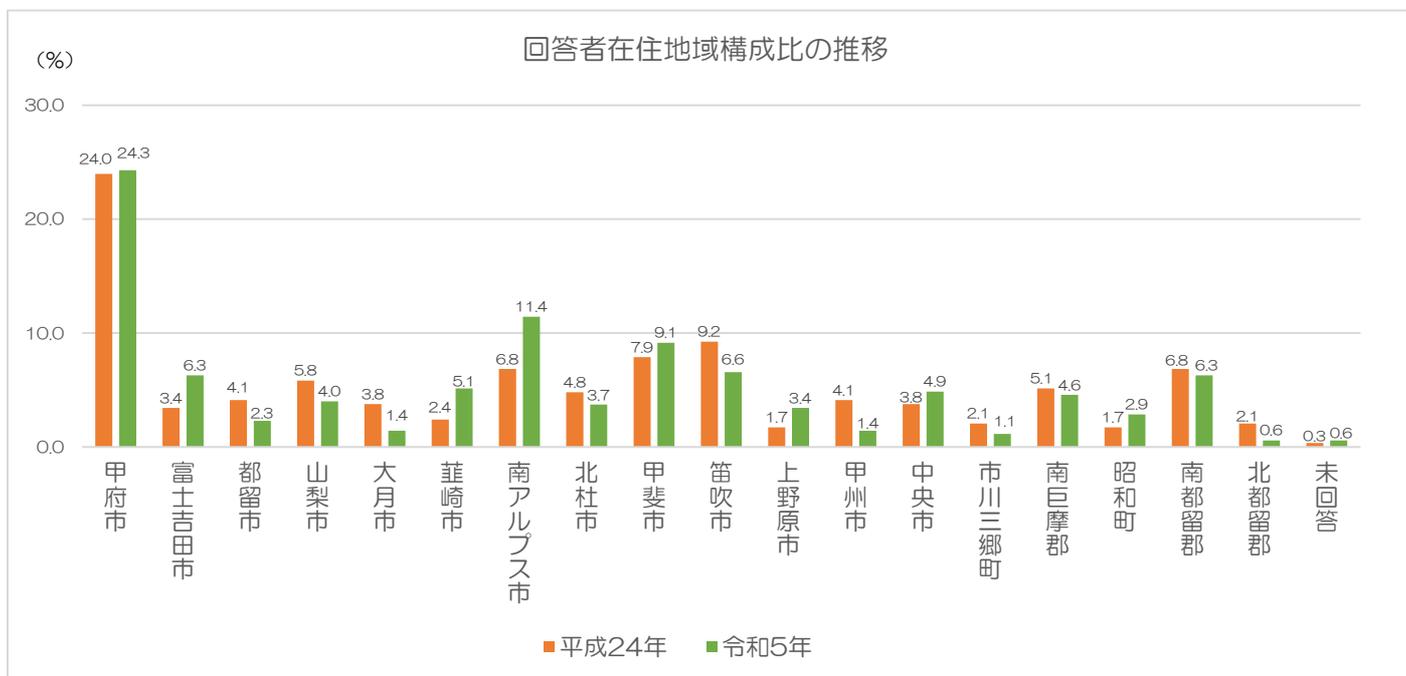
F2 あなたの年代を教えてください。

調査区分	平成 15 年		平成 24 年		令和 5 年	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
20 歳未満	-	-	-	-	7	2.0%
20 歳代	35	8.3%	15	5.1%	53	15.1%
30 歳代	84	19.8%	32	11.0%	47	13.4%
40 歳代	86	20.3%	54	18.5%	71	20.3%
50 歳代	88	20.8%	75	25.7%	52	14.9%
60 歳代	100	23.6%	63	21.6%	63	18.0%
70 歳代以上	31	7.3%	52	17.8%	57	16.3%
未回答	0	0.0%	1	0.3%	0	0.0%
合計	424	100.0%	292	100.0%	350	100.0%



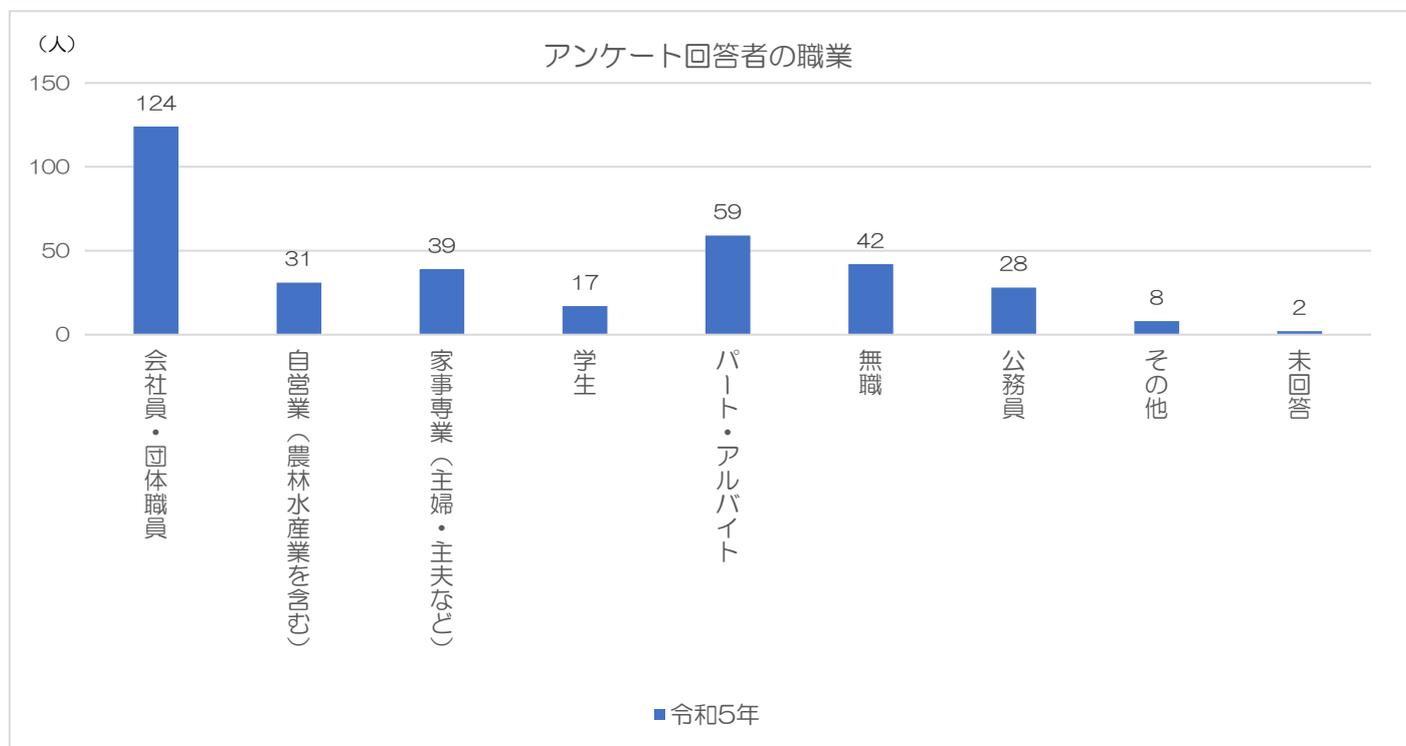
### F3 あなたが住んでいる地域を教えてください。

調査区分	平成 15 年		平成 24 年		令和 5 年	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
甲府市	-	-	70	24.0%	85	24.3%
富士吉田市	-	-	10	3.4%	22	6.3%
都留市	-	-	12	4.1%	8	2.3%
山梨市	-	-	17	5.8%	14	4.0%
大月市	-	-	11	3.8%	5	1.4%
韮崎市	-	-	7	2.4%	18	5.1%
南アルプス市	-	-	20	6.8%	40	11.4%
北杜市	-	-	14	4.8%	13	3.7%
甲斐市	-	-	23	7.9%	32	9.1%
笛吹市	-	-	27	9.2%	23	6.6%
上野原市	-	-	5	1.7%	12	3.4%
甲州市	-	-	12	4.1%	5	1.4%
中央市	-	-	11	3.8%	17	4.9%
市川三郷町	-	-	6	2.1%	4	1.1%
南巨摩郡	-	-	15	5.1%	16	4.6%
昭和町	-	-	5	1.7%	10	2.9%
南都留郡	-	-	20	6.8%	22	6.3%
北都留郡	-	-	6	2.1%	2	0.6%
未回答	-	-	1	0.3%	2	0.6%
合計	-	-	292	100.0%	350	100.0%



F4 あなたの職業を教えてください。

調査区分	平成 15 年		平成 24 年		令和 5 年	
	回答者数	割合	回答者数	割合	回答者数	割合
会社員・団体職員	-	-	-	-	124	35.4%
自営業（農林水産業を含む）	-	-	-	-	31	8.9%
家事専業（主婦・主夫など）	-	-	-	-	39	11.1%
学生	-	-	-	-	17	4.9%
パート・アルバイト	-	-	-	-	59	16.9%
無職	-	-	-	-	42	12.0%
公務員	-	-	-	-	28	8.0%
その他	-	-	-	-	8	2.3%
未回答	-	-	-	-	2	0.6%
合計	-	-	-	-	350	100.0%



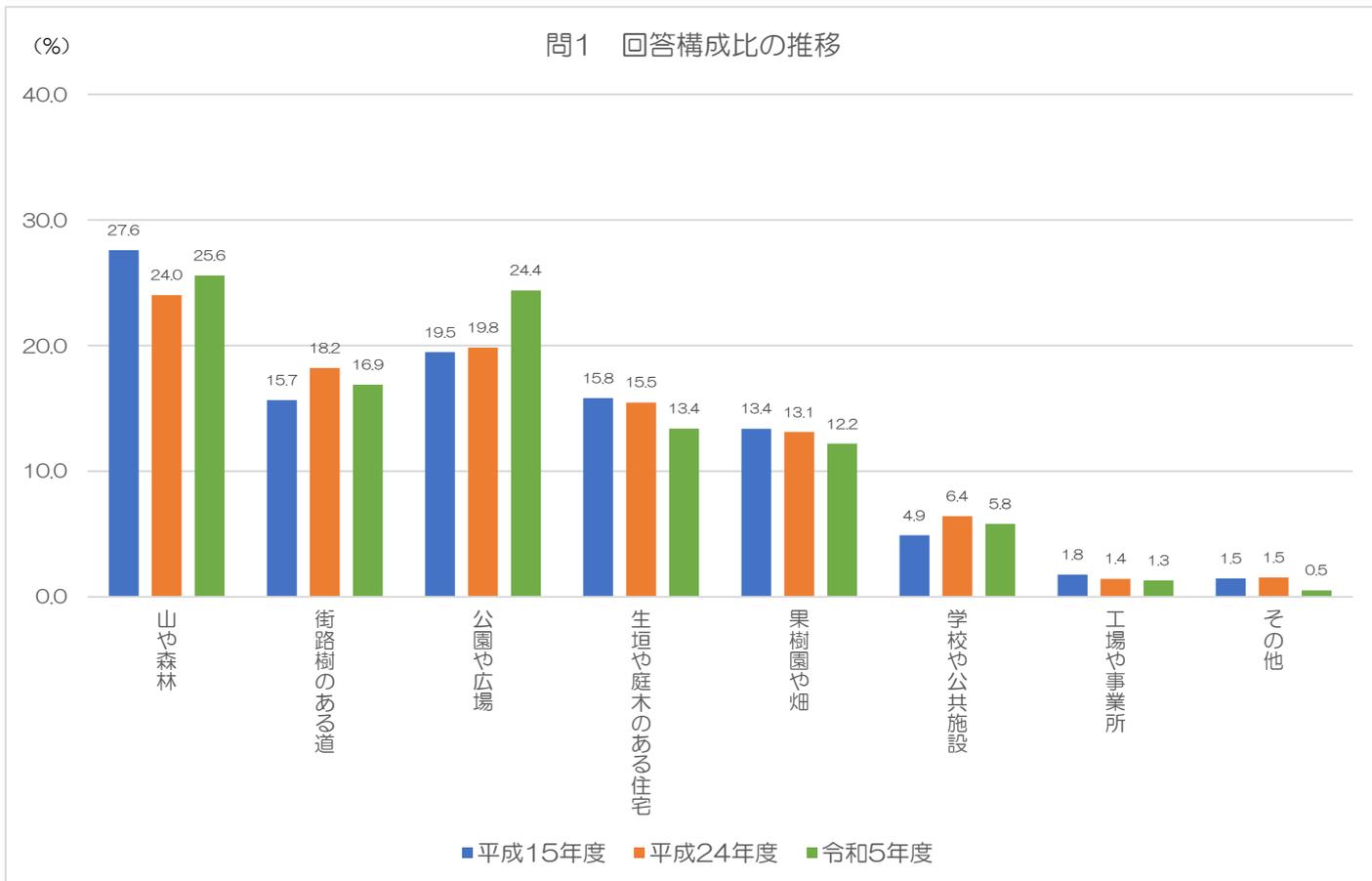
その他の内訳

- ・市及び県のシルバー人材の仕事
- ・看護師
- ・障害者就労支援 B 型
- ・会社役員
- ・会社役員 社長
- ・桃、ぶどうの栽培
- ・実家（自営業）の専従者
- ・公立学校非常勤講師
- ・保育士

(2) 身近な緑化に関することについて

問1 あなたが「身近な緑化」を感じる場所はどこですか。(複数回答可)

調査区分	平成15年度		平成24年度		令和5年度	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1 山や森林	361	27.6%	236	24.0%	256	25.6%
2 街路樹のある道	205	15.7%	179	18.2%	169	16.9%
3 公園や広場	255	19.5%	195	19.8%	244	24.4%
4 生垣や庭木のある住宅	207	15.8%	152	15.5%	134	13.4%
5 果樹園や畑	175	13.4%	129	13.1%	122	12.2%
6 学校や公共施設	64	4.9%	63	6.4%	58	5.8%
7 工場や事業所	23	1.8%	14	1.4%	13	1.3%
8 その他	19	1.5%	15	1.5%	5	0.5%
合計	1309	100.0%	983	100.0%	1001	100.0%



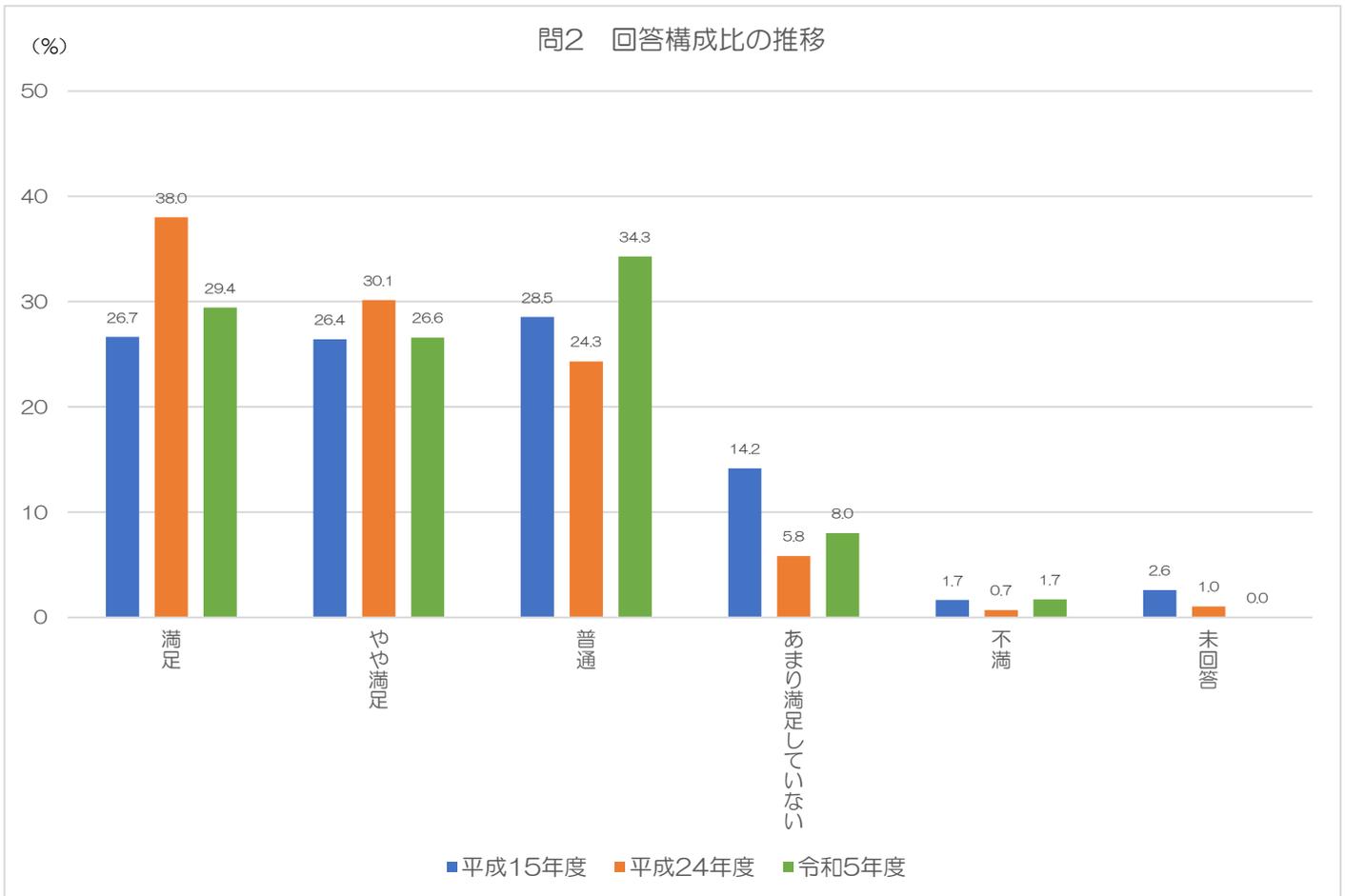
公園や広場、山や森林について、ポイントが増したが、学校や公共施設等それ以外は下がった。複数回答可のため、個々の回答者がポイント減少の場所を「身近な緑化」と感じなくなってきたと考えられる。

その他の内訳 ※括弧内は同じ回答があった数を表記

- ・ 自宅庭 (1)
- ・ 別荘地居住のため、自然を感じるが多いが緑化は分からない。
- ・ 特になし

問2 身近な緑化の現状に満足していますか。

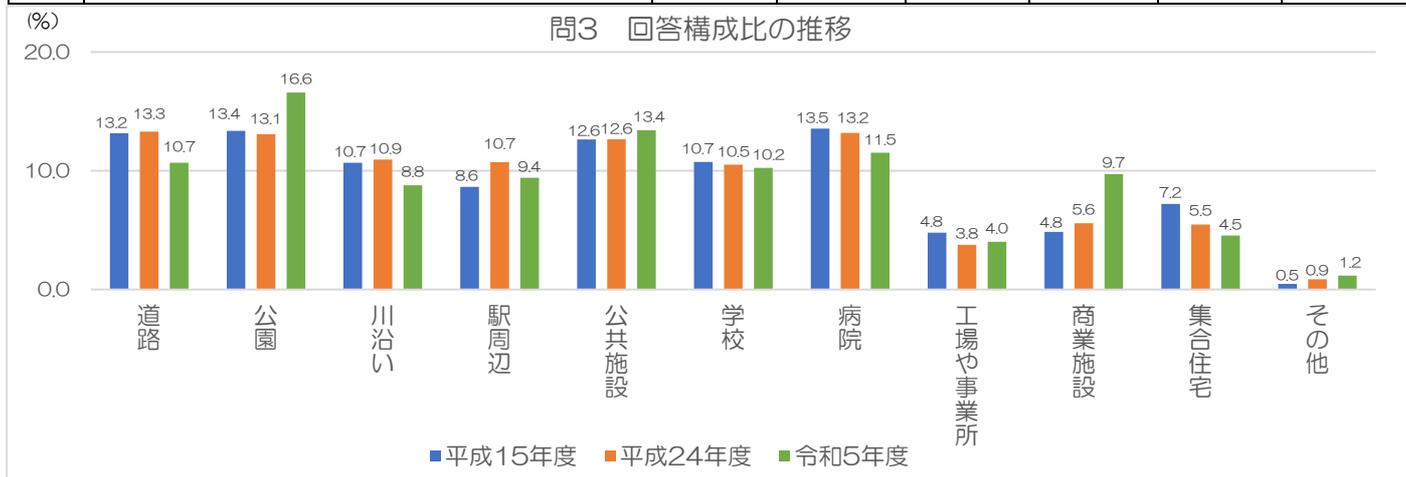
調査区分		平成 15 年度		平成 24 年度		令和 5 年度	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	満足	113	26.7%	111	38.0%	103	29.4%
2	やや満足	112	26.4%	88	30.1%	93	26.6%
3	普通	121	28.5%	71	24.3%	120	34.3%
4	あまり満足していない	60	14.2%	17	5.8%	28	8.0%
5	不満	7	1.7%	2	0.7%	6	1.7%
	未回答	11	2.6%	3	1.0%	0	0.0%
	合計	424	100.0%	292	100.0%	350	100.0%



満足や、やや満足のポイントが下がり、普通、あまり満足していない、不満のポイントが上がった。ただし、約9割は現状に不満は感じていないため、今後、不満が増加しないよう維持する取組が必要である。

問3 身近にもっと緑化があればよいと思う場所はどこですか。(5つまで回答可)

調査区分		平成15年度		平成24年度		令和5年度	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	道路	201	13.2%	124	13.3%	101	10.7%
2	公園	204	13.4%	122	13.1%	157	16.6%
3	川沿い	163	10.7%	102	10.9%	83	8.8%
4	駅周辺	132	8.6%	100	10.7%	89	9.4%
5	公共施設 (国、県及び市町村等の庁舎、公民館、図書館等)	193	12.6%	118	12.6%	127	13.4%
6	学校	164	10.7%	98	10.5%	97	10.2%
7	病院	207	13.5%	123	13.2%	109	11.5%
8	工場や事業所	73	4.8%	35	3.8%	38	4.0%
9	商業施設	74	4.8%	52	5.6%	92	9.7%
10	集合住宅	110	7.2%	51	5.5%	43	4.5%
11	その他	7	0.5%	8	0.9%	11	1.2%
	合計	1528	100.0%	933	100.0%	947	100.0%



公園と商業施設について緑化に期待する人の割合が大幅に増加している。特に公園については、問1の身近な緑化を感じる場所のポイントが上昇していることと関連があると考えられる。

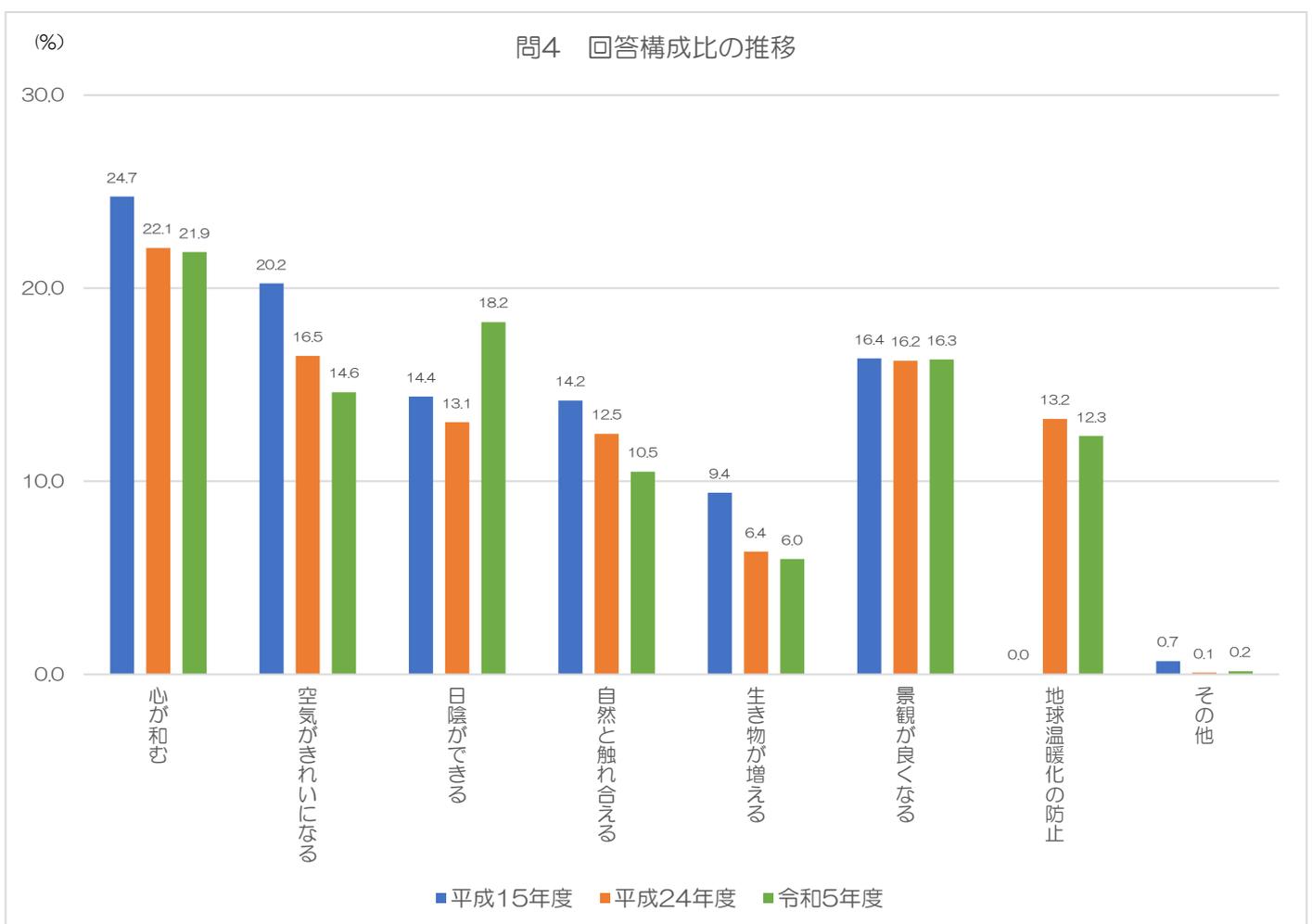
また、公共施設について、問1で身近な緑化を感じる方の割合が減少し、問3で緑化に期待する人の割合が増加しており、特に緑化の推進が必要と考えられる。

その他の内訳 ※括弧内は同じ回答があった数を表記

- ・個人の家
- ・特になし(1)
- ・これ以上迷惑
- ・個々の家
- ・自然が豊富なので十分だと思う
- ・わからない
- ・山梨はどこも十分に緑化されていると思う。
- ・緑に囲まれているが太陽光発電パネルが増えていて不快を感じる
- ・別荘地居住のため自身の周りは自然が多く、回答が難しい。
- ・一般住宅の庭等

問4 身近な緑化の効用は何だと思いますか。(複数回答可)

調査区分	平成15年度		平成24年度		令和5年度	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1 心が和む	363	24.7%	257	22.1%	271	21.9%
2 空気がきれいになる	297	20.2%	192	16.5%	181	14.6%
3 日陰ができる	211	14.4%	152	13.1%	226	18.2%
4 自然と触れ合える	208	14.2%	145	12.5%	130	10.5%
5 生き物が増える	138	9.4%	74	6.4%	74	6.0%
6 景観が良くなる	240	16.4%	189	16.2%	202	16.3%
7 地球温暖化の防止	-	-	154	13.2%	153	12.3%
8 その他	10	0.7%	1	0.1%	2	0.2%
合計	1467	100.0%	1164	100.0%	1239	100.0%



心が和む、景観が良くなるといった精神面への影響の期待はあまり変動がなかった。

空気がきれいになる、生き物が増える、地球温暖化の防止といった、地球環境の影響に対する期待がわずかだが減少傾向である。

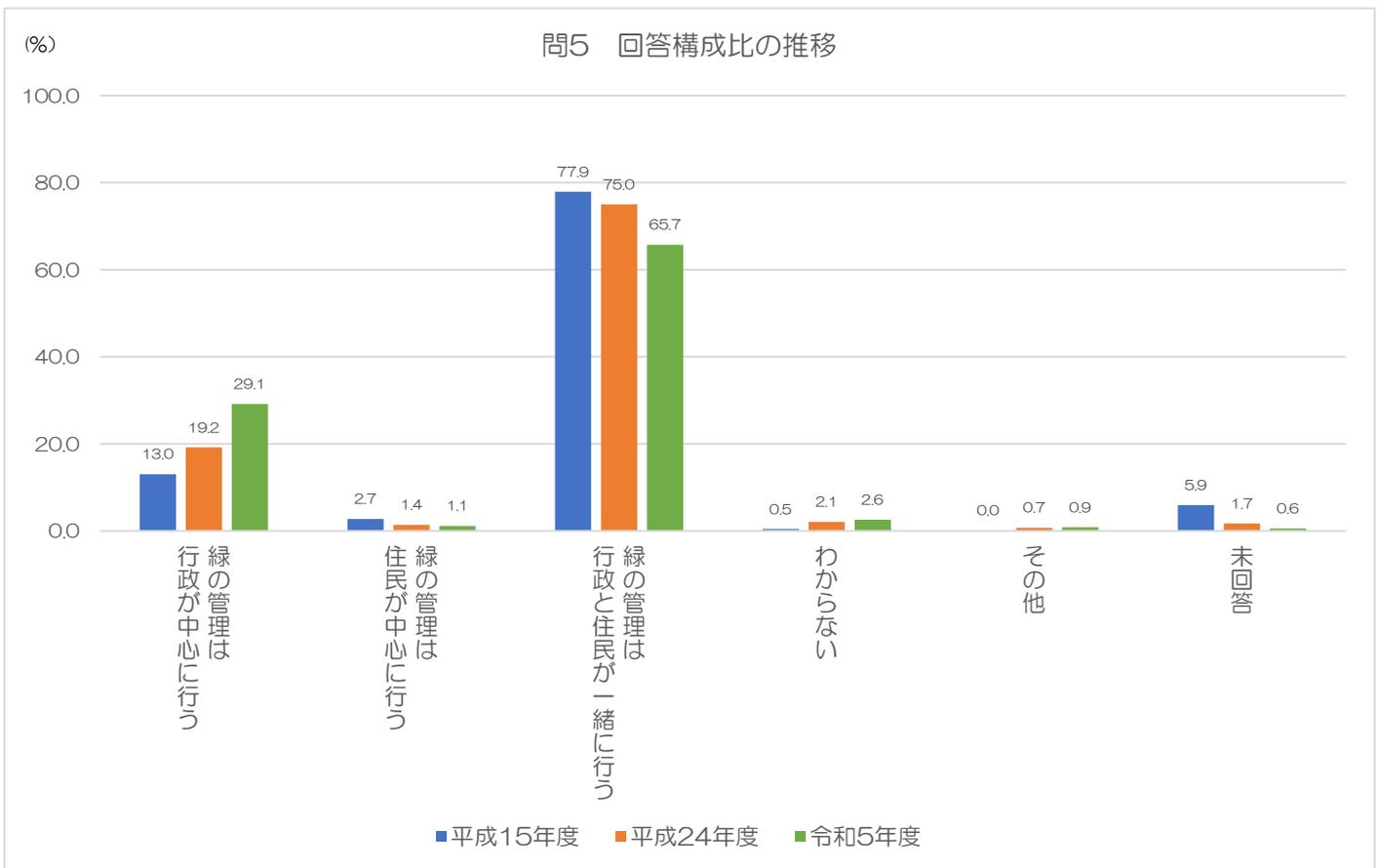
一方、日陰に期待する人の割合が増加しており、近年の気温上昇の影響が考えられる。

その他の内訳

- ・特になし
- ・ヒートアイランド現象や省エネルギー対策（費用対効果の検証が重要）

問5 道路や公園などの緑化を管理するうえで、住民と行政の役割をどのように考えますか。

調査区分		平成15年度		平成24年度		令和5年度	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	緑の管理は行政が中心に行う	57	13.0%	56	19.2%	102	29.1%
2	緑の管理は住民が中心に行う	12	2.7%	4	1.4%	4	1.1%
3	緑の管理は行政と住民が一緒に行う	342	77.9%	219	75.0%	230	65.7%
4	わからない	2	0.5%	6	2.1%	9	2.6%
5	その他	0	0.0%	2	0.7%	3	0.9%
	未回答	26	5.9%	5	1.7%	2	0.6%
	合計	439	100.0%	292	100.0%	350	100.0%



道路や公園などの緑化の役割は住民主体または行政と住民の協働という考え方から行政主体で行うべきという考えに移行しつつある。

その他の内訳

- ・維持管理は入札で指名業者は実施すること。
- ・特になし
- ・木の剪定等、一般の方が難しいことに関しては行政や詳しい（一般の）方がやるなど、その代わりに一般の方はごみ拾いや草取りなど、ケースバイケースで行うべきかと思いました

## 問6 山梨県内で、あなたが大切にしたいと思う緑化は何ですか。具体的にご記入ください。

- 道路の雑草をきれいにしてほしい。そうすれば、道路側の植木がきれいにみえる。
- 河川敷周辺の環境の保全、生態系の保護
- 植樹を行い森林を維持する活動、伐採された森を再生する
- 学校や公園
- 東京より引っ越してきて思ったことは、緑はたくさんあるけれどそれは個人所有であり、子どもが自由に遊べるところではないということ。  
この緑は大きな財産なので、これからどう活用するかによって山梨県の発展が決まるように思います。
- 山。特に富士山。登山鉄道は緑を壊す気がするから必要ない。高山植物を守った方が良いと思う。
- 公共の場であれば、安全に整備された緑化がよいと思う。
- 山林と里山の境目がわかるようにしたらいいかなと思います。
- 道路側道の草の管理（除草）
- 富士山周辺。山・森・畑に太陽光発電が設置され、山の風景が変わり。非常に残念。規制が大事
- わからない
- 公園の芝生化
- 山梨県の花、富士桜、県の木楓なので公園等に植樹ありかと
- 山梨県は四方山に囲まれ、緑も多く自然豊かな県で暮らしていても都会に比べて心豊かな気持ちになれます。色々な場所の緑化があると思いますが、山梨は車社会で多方面に移動しても道路沿いの街路樹の整備、花壇の整備が目につきます。走っていても手入れのされた樹々や花々の移ろいに心がとても癒やされます。
- 国道沿いの両側にハナミズキがきれいに咲いているのを見るとホッとします。心が和みます。
- 緑化を進めることで、空気がきれいになって深呼吸した時、空気がおいしいっていう声が出るような場所にしたい。富士山のお水がおいしいと同じように。
- 地球温暖化防止や熱を入れないための屋上や壁の緑化。街路樹などいやしの空間作り
- 森林の保全
- 小さい子供がいるので、公園にたくさんの本やお花があれば、遊びの1つの中で、名前を教えることができるし、子供も楽しそうにしているのが大切にしていきたいです。
- 観光地で緑化やガーデニングがあれば、もっと盛んになると思う。
- 子供たちが集まる場所（公園や学校、公共施設など）は、緑化を大切にしたい。自然の緑は大人も子供も癒やされるので…。
- 公園の芝生
- 各地で伐採が行われていますが、管理の容易なガーデニングを勧めます。
- 大月市富浜町鳥沢工コの里で桜の山里を作ろうと苗木を個人で購入し、植樹をして育て、根付き、花が咲いている。
- 山や自然に囲まれているので、もっと自然を大切に住みやすい環境作りをしたい。
- 山林や森の開地が進み、森林が減ることは勿体ないような気がします。緑の多い住宅地は都会から来た人にとっても勿体なく大切にしたいと思います。
- 山梨県は山に囲まれた場所です。無理に山などを開拓するなどしてほしくない。特に道路とかトンネルとか
- 現在の樹木の数を減らさない。
- 田畑が宅地化されていますが、自治会単位での広場、地区内の公園等、自然とふれあう場所を増やしていただきたい。
- 丹波山村などにある東京都の水源林のような森林、平和通りのケヤキなどのある程度大きな街路樹
- 太陽光発電のソーラーパネルにより山や畑の緑が奪われています。そのことの対策を含めて、山梨県の豊かな緑を守ることが大切だと思います。
- 自然を大切にす
- 公園の緑化 そうすることで寄る人も増えたりするので。
- 山と公園の緑

- ・自宅周辺の田畑が減少し、住宅が建つスピードが速い。田畑を残していきたい。
- ・県立美術館や文学館の木や草花の緑の豊かさに心が癒やされます。
- ・甲府市緑化まつりをもっとアピールして欲しい。(開催していることを周知されていない)
- ・緑があふれる生活。山・生活しているまわりの緑
- ・山林。
- ・富士吉田市在住なのであまり具体的なことはない。甲府あたりだったら駅周辺や小瀬あたりを緑化してもらいたい。
- ・学校や公共施設の樹木や花壇など
- ・森林整備
- ・山梨市の万力公園万葉の森
- ・森林開発を行わず、自然を壊さずに現代のまま置いておいたほうが災害に強いと思います。便利になるのはよいことだが、不便になれてそれが普通と思えば良いことだと思います。
- ・街路樹の整備、枯れた街路樹の植え替え
- ・桜やイチョウのような季節を感じられるもの
- ・樹海
- ・農地
- ・上手に説明できませんが、心が和めれば良いと思う。
- ・「忍野八海」美しい自然景観が印象的だから
- ・子供たちが遊ぶ公園・学校等の自然環境
- ・身近な場所の緑地の整備
- ・木が多く、暑い夏に日陰がたくさんあるといいと思います。
- ・住宅地以外に緑があった場所が、どんどん家が建ち緑が少なくなっていく。もっと道路とかに高木がほしい。
- ・山や森林、公園の樹木
- ・中央公園
- ・植物園、遊園地、公園など四季折々の花が咲いて家族連れには最適な場所
- ・植樹活動など
- ・どこと言われても山梨は自然が多く大好きです。富士山の周りだけは開発せず緑を残してください。
- ・地球温暖化の防止になるような、たとえば緑のカーテンとか日陰ができるような緑の木等を学校、公園、家などに植えると良いのではないかと思います。
- ・在来種を増やす。
- ・必要ない
- ・道路沿いの街路樹、住宅の生け垣、庭木
- ・公園や街路樹等(病院も含む)
- ・道路脇に植え込みが作られているが年に1回ぐらい行政で手入れをしています。でもその前後は草が茂っていたりゴミが捨てられていたりして見るも無惨な状態です。時々ゴミを捨てたりしていますが範囲が広いと手が付けられません。
- ・これから緑化するより除草して欲しい。
- ・山梨は水資源が豊富なので水質保全のためにも緑化が大切だと思う。
- ・地球温暖化の防止やヒートアイランド現象の緩和など環境への効果があるため。緑があればリラックスしたり、心が落ち着くなどストレスの緩和に効果があるので緑化を大切にしたい。
- ・せっかく山に囲まれているのだから森林を大切に保全してほしい。
- ・緑化センターの跡地の活用や住民が緑地について親しみを持てる場を作る。
- ・山や森林の整備
- ・緑は地球温暖化を防止する働きもありますが、緑であることで人は安らぎ、癒やしを感じストレスも軽減されます。緑化は大切です。

- ・森林の整備で緑をなくしていかないこと（人間中心の環境作り）
- ・花
- ・富士山を大切に。富士山だけでなく、周りの緑が富士山をきれいに見せると思う。
- ・山々の森林緑化
- ・芝生のある広い場所。そこで子供が遊んだりできる安全な場所。
- ・田畑等の住宅地化が進み、緑が日々減少していることに心配している。
- ・盆地の周りの山々。山梨県らしい。
- ・緑豊かな景色。畑や田など。
- ・山、畑。昔からある神社（氏神）
- ・自然災害防止のための森林整備 山梨県の財産である山の活用。
- ・まずは太陽光パネルと竹林の問題を解決してほしいです。
- ・甲斐市のドラゴンパーク。外の市民も来てウォーキング、そのほか楽しんでいる様子を見ると心が和みます。
- ・山林の整備
- ・県を囲むたくさんの山々、公園や公園までの通り道。
- ・緑を植えたとしてその後の管理がおざなりではどうかと思う。老木が目立つ歩道や公園で強風にあつたらどうだろうと心配になる。若木への植え替えなどする。紅葉も美しいが枯れ葉がゴミになってはどうだろうと思う。
- ・武田通りの桜並木。愛宕山に向かう道の桜並木。
- ・果樹産地なので駅前に桃の木やシャインの棚等があるとビジネスマンや旅行者はとてもテンションが上がると思います。
- ・山梨県は森林が多く周囲は緑地されているが、身近な住宅地や工場、道路の周囲はまだ緑地が必要だと思う。
- ・街路樹の保護
- ・桜の名所、河口湖の紅葉回廊、道路の草木
- ・緑があることで地球温暖化の防止と安らぎも感じ、心もリフレッシュできます。
- ・桜・モミジ
- ・在来種が本来の数に戻るように、外来種の駆除や自然の確保
- ・大切にしたいと思うのは、散歩の途中に通る大きい道路の街路樹（季節の花が咲き、緑の葉に心が和みます。）
- ・山梨県内は満足
- ・耕作放棄地をなくし、緑化してほしいです。
- ・幹線道路が荒れているのが目立ちます。幹線道路や山林の緑の管理をお願いします。
- ・山・野草などその土地、その場所に根付く珍しい草や花を大切にしていきたいと思います。
- ・田畑の休耕地の活用（当時期、田植えの後の景観）
- ・植樹・植林の活動。景観を良くし、環境美化に努める
- ・虫が嫌いなので住宅地にはあまり緑化してほしくない。山々や自然の緑化を求める。
- ・身内・身近もそうですが、観光に来られた方も美しい街だと思えるような緑の街づくりが必要ではないでしょうか。
- ・舞鶴城公園や武田神社、小瀬スポーツ公園などに咲いている桜 昇仙峡や河口湖などの紅葉
- ・道路や街中公園の緑化
- ・富士スバルライン五合目までの景観、昇仙峡など観光地・渓谷沿いの自然
- ・（山・川などの）自然の豊かさ、農業地域の緑、早川町の山々
- ・小瀬スポーツ公園の桜が大好きです。桜は毛虫が付きやすく管理が大変だと思いますが、毎年春の訪れを知らせてくれる桜を長く楽しませてほしいと思います。
- ・フルーツ大国としての景観
- ・富士山麓の緑
- ・山梨県の木であるカエデ、及び県の花であるフジ桜を植栽するとともに松枯れや樅枯れについて、手入れに力を入れていただきたいです。

- ・たとえ小木・低木でも緑の木立が街中にあるのを目にするのは人に優しい環境になっていると思います。行政が管理の公園等公的施設の緑の維持管理を大変だとは思いますが続けて広げてほしいです。
- ・市町村緑化推進記念樹
- ・見学地・百名山
- ・上野原市に住んでいるのですが、緑がいっぱい四季折々の草花が楽しめて満足しています。
- ・山の樹木の適切な間伐で、山林の管理を強化してほしい。
- ・富士山周辺
- ・四季の草花、森林浴など心の栄養を多くの人々がとれる環境は大切だと思います。
- ・自然をなくさないようにすること
- ・県からの要請といって皆が寝転んだり、子供たちが遊ぶ広場に芝用の除草剤が使われ、使用禁止になっています。美しく保つために毒を使うのは本末転倒かと。
- ・道路の花植え
- ・果樹
- ・田畑・果樹園
- ・公園の整備、近くの公園が草だらけ。誰か整備しているのでしょうか。
- ・山梨の山や森林を開発による破壊がないように守ってほしいです。
- ・万力公園に桜の木を植えていただきたい。特に川沿いに散歩の時に花を眺めながら歩きたいです。
- ・ソーラーパネルをきちんと管理。
- ・商業施設の緑化
- ・山梨らしい景観を守る
- ・一人一人が緑化について、いいなあと考える環境を作る
- ・観光施設だけでなく、他の場所でも花や緑が沢山あり、ただ散歩をしているだけでも気持ちが晴れやかになるような環境。
- ・甲府市中心街の緑地、まちなかに緑が少ないと思うため
- ・ネイティブの動植物の保護
- ・農地の管理,子供と遊ぶ公園での日陰
- ・山梨県を取り囲む山地の樹木
- ・農業を絶やさない。
- ・果樹園や山
- ・地域住民で道路に花を植え育てる
- ・山や果樹園、花畑など
- ・自宅の庭に植物を増やすことです。今まであまり花には興味がなかったのですが、殺風景な庭に可愛い植物を少しずつ増やしていきたいです。
- ・住宅地でも少しでも緑地帯があるとよい
- ・山梨県は森林面積のかなり広い県なので山は綺麗に整備してほしいと思います。
- ・家庭で植物を育てること。
- ・山梨の良いところは、山が綺麗なところなので人口が減っているのであれば、山や森、木や川など自然を大事にする運動を行い、自然が綺麗なところという形で住みやすくし、山梨なら住みたいと思えるような場所に出来たらと思う。緑を守りつつ人が一緒に住める場所
- ・山 森林の持続的管理 道路沿いの木、花等の草取り等
- ・公園。砂より芝の方が怪我しにくい為。
- ・山の風景。愛宕山などの山を日常的に目にするが、夏は特に緑が美しく心が落ち着くため。
- ・身近にある植木
- ・溪流釣りをするので堰堤によって削られた山を回復すること
- ・公園や学校等、子供達が身近に触れ合える場所を特に大切にしたい。

- 緑がたくさんあるのでこのままであってほしい。公園とか作ると管理が大変だと思う
- 開拓に伴う伐採をしない事
- 富士山など山や川をこれ以上自然破壊しない
- 街路樹 夏の暑さに日陰が助かります、山林の保全、果樹
- 今ある山や森を破壊しないよう守ること
- 樹木の移植、保護
- 山梨の美しい景観
- 甲斐市は街路樹や公園の緑化が綺麗
- 河川の水質
- 山梨県は富士山はもちろん、有名で綺麗な山々がたくさんあるため、それらの景観は大切にしたいと思う。
- 富士山麓やハケ岳山麓など自然環境における緑化
- 子どもたちの目の見えるところ、日常生活の中には常に緑があるようにしたい。どこに住んでいても自然と触れ合えるように。
- 今ある自然を後世に残す
- 四季を楽しめる
- 自然破壊が少ない緑化活動、道路や鉄道などを作る時になるべく自然を残す等の対策。
- 山林と農地、田んぼ、畑
- 植樹。公共施設に草花を植える。
- 家庭菜園
- 自然豊かな山梨なので、この景観を保てるよう管理をしていく事だと思います。
- 道路沿いの花壇
- 緑化の維持
- 富士山、富士五湖地域の緑化
- 平和通りのけやき並木、小瀬スポーツ公園周辺の緑
- 公園
- 木、花
- きちんと管理された緑化が大事だと思う。放置された田畑や山林が増えてきているように思う。
- 雑木林。クワガタがとれる
- 万力公園の自然
- 木や草花を植えるだけでなく、維持管理（草取りやその処分を含め、ゴミ拾い等）にも労力が必要なことを含めて、計画すること
- 山
- 公園に木がたくさんあり、夏は涼しく、冬は葉が落ちて暖かく過ごすことができます。しかし、手入れをきちんとなしないと虫が出て利用しづらくなります。
- 山林の保全が防災にもつながる。
- (小中学生の頃) 野菜を育てる体験や植林体験、周辺のごみ拾い等
- 街路樹のある道路
- 特になし
- 公共施設
- 家の中にある観葉植物
- 植樹をして緑を増やす
- 富士山周辺のクリーン作戦
- 荒川河川敷周辺の緑化。せっかく甲府市の中心を流れる象徴的な川があるのに、緑化に力を入れないのはもったいない。また、草木が生えている場所もしっかり管理出来ていなくて、標識が見えなくなって危険な場所なども見受けられる。

- みんなが集える場所の緑化。日陰を作って、休める場所が欲しい
- 森林。森林にもソーラーパネルの設置が増えて、崖崩れの危険性が増えるのではないかと心配。
- 街中でも、自然を感じられるまち
- 今ある山林の木を減らさないようにしていくこと
- 山を杉や檜に替え、自然林にする。
- 山と公園を癒合した緑化
- 山：最近太陽光パネルが多くなり、木々が切り取られている。緑がなくなり、洪水が増える。これ以上、太陽光パネルを増やさないと規制して欲しい。
- 綺麗な水辺があり、そこが緑で囲まれていること
- 山梨県は自然が多いので、それを活かしてしっかりと整備をするとより美しく見えると思います。(天然の緑を大切にするとよい)
- 桜並木や小瀬のケヤキ通り
- 富士山に関連する自然
- 広葉樹の植林など
- 新設道路建設に伴う歩道設置した場合、低木の花の樹木
- 田んぼや畑
- 山や山林、果樹園。
- 桜並木がある風景
- 新平和通りの並木は伸びすぎて落ち葉の掃除が大変そうです。適度に枝を落とした方が良いと思います。甲府市は道路、公園の木は放置過ぎだと思っています。
- 森林の整備
- 山を切り開いての太陽光パネルの設置などは即時停止すべきだと思います。我が町甲斐市北側にも大規模な太陽光パネルがありますが山を切り開いて開発されました。その前の道で住処を追われた獣が車に無惨に轢き殺された事案をもっとメディアが流すべきだと思います。緑化を無から創造するのではなく、現存する緑地を守る。それはこの時代において緑化にもなることになってしまっているとも思います。
- 街路樹の整備
- 遊歩道やハイキングコースの整備
- 道路沿いの緑化、各企業、家庭などでの、簡単な草取りや、ゴミ拾いなどで、もっと気持ちの良い町になると思います。
- 桜の名所や信玄堤
- 森林
- フルーツ大国なので、それを生かした緑化が良いと思います。
- 人口減少の要因を考え、田畑のある市街化調整区域などを発展させて、緑化も推進する。前進して自然も確保した方が良い。何に税金を使うのか、そこではないでしょうか。立川駅など参考になります。
- ハケ岳の自然
- 自然に囲まれた盆地の山々に太陽光発電はとても不似合い。景観を損なう！観光業にも支障を来す！負のガラクタをこれ以上作らせない施策を早期にお願い致します
- 川沿いの桜や季節を感じられる花など
- 湖、富士五湖など観光地や釣り場に対しての緑化
- 武田神社へ行く、武田通りの桜並木
- 富士山周辺の広場を増やす。スポーツ施設も兼ねた施設が増えると良い。お金をかけずに人が集まる緑多い公園があると交流も増え良いと思う。
- 上野原市内にホテルの生息地がいくつかあるので、その生息地及び水源の保護に関わる緑化を推進したいです
- 山や森、川に行った時にある緑化は、雰囲気や心のリフレッシュに関係してくるので大事
- 田んぼや畑が少なくなり寂しく思います。その分、各家庭で、花や木など緑を大切にしたいです。
- 綺麗な山、有名な山はそのままであって欲しい

- 生活圏にある緑化
- 今ある自然を壊さない事。木々を減らさない。
- 企業などの敷地の緑化
- 富士山
- 国道 138 号線の梨が原をもっと綺麗に手入れをして景観を良くしてもらいたい。
- 公園や学校や街路樹にある木や花をゴミなどで汚さないように大切にしたいです。
- 植えっぱなしではなく、きちんと手入れがされていること。見ている人の気持ちが良いくなる緑化であること。
- 山や森があつての人間社会。管理していかなければいけない。
- 緑が多いと心身共に癒されます。地球温暖化や省エネの観点からも緑化を進めてほしい。
- 住宅地における緑化
- 公園等にある桜、道路にあるハナミズキを大切にしていきたい。
- 富士山をはじめ、多くの山々に囲まれていますから、その自然を大切にしたい。山の樹木を伐採し太陽光パネルが乱立していることが気になります。
- 林業を守ること
- 森林や自然 毎日目にすることがある、道路脇の木々
- 公園の緑化
- 人が集まる場所の緑化。公園や庁舎の木々が少ない気がする。
- 水と緑豊かな山梨県の特徴を生かして、県外、海外の人が来た時にわっと驚くような人の生活と緑化が一体化したようなものが必要であり大切だと思う
- 果樹園、森林、街路樹
- 「あなたが大切にしたいと思う緑化は何ですか。」の意味がよく分かりませんが、緑化は、ある場所に草や木を植えること、あるいはそれらが育つような算段をすること。またその後、植物を植栽育成管理すること。目的は緑による環境改善を図ること。ということなので、この中で選ぶとすれば、「植栽育成管理すること」です。「どこですか。」と言われれば、富士山周辺になります。
- 武田通りの桜並木
- 緑化が進むことは良い事だと思うが、きちんと整備・管理されていないと意味が無いと思うので、整備・管理がされた緑化。子供達が安心して触れられ、体感できる緑化。
- 四季を感じさせること。地球温暖化対策に寄与すること。生態系の保持になること
- 耕作放棄地の整備
- 温暖化がすすみ、山梨は盆地でもあり、暑さが逃げないため、緑化をすすめ、木陰を増やし、住民の安全を図ること。
- 太陽光発電は日照率に恵まれている山梨県では重要だと思いますが周りの環境に溶け込むような配慮が必要だと思います
- 山や森林
- 人が集まるところの緑化
- 樹木
- 特にありません
- 海が無いからこそ、山の緑を大切にできると良いと思う。
- 南アルプスやハケ岳周辺
- 観光地の緑化
- 果樹園や畑などで季節を感じる事ができる
- 公園、登山道、桜並木
- 富士山、及び周辺
- 街路樹と針広混交林化。後者は、災害に強くもなるし、国内林業にニーズがなくなってもより天然林に近い状態で放置できるため。表面的なだけでない緑化のために、「大切にしたい」ではなく「やめるべき」なのは鹿猟。

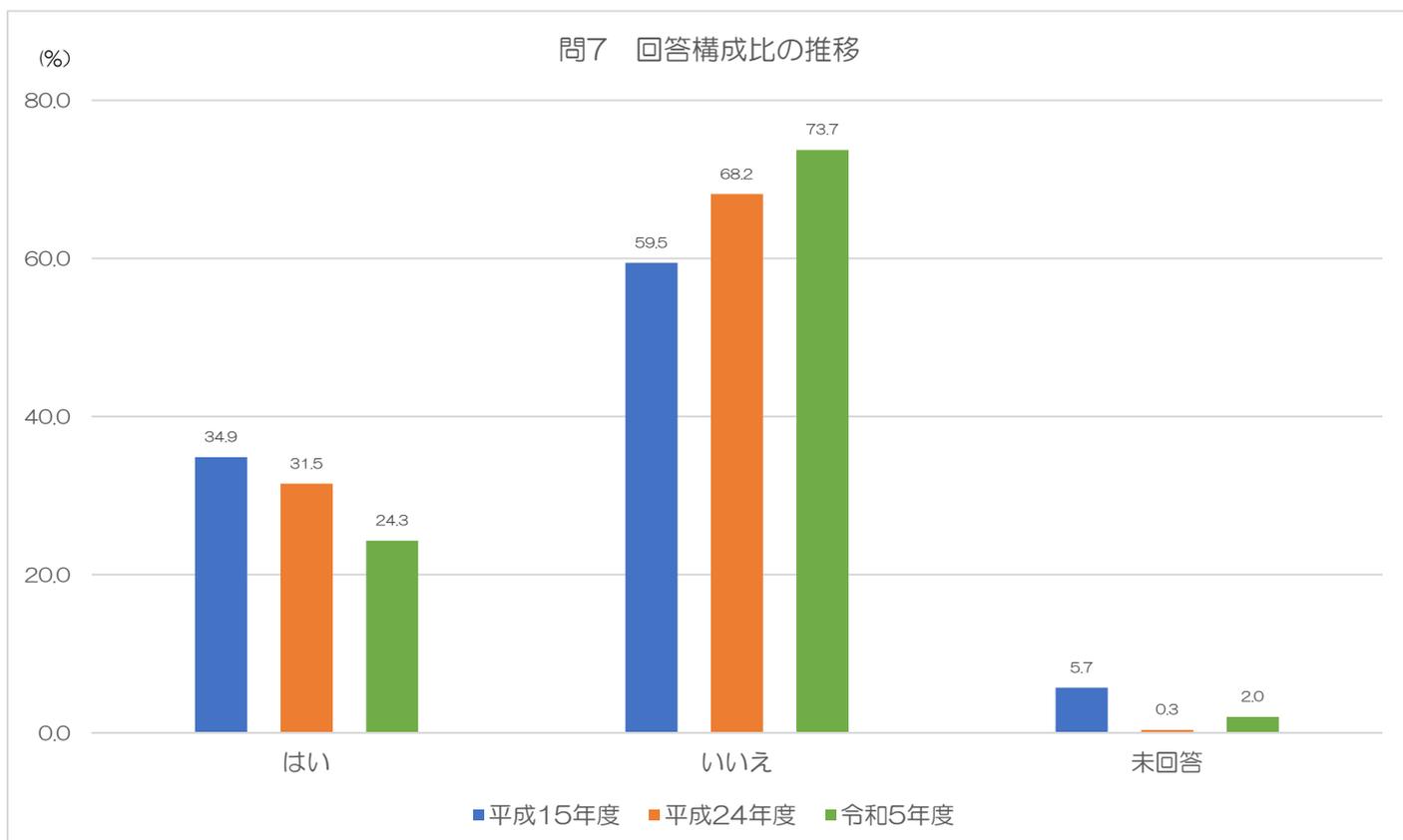
※緑化の目的が環境保全の場合。実しやかに言われる鹿増加を鵜呑みにしたような情報を行政が出しているのを見ると、さすがにプロが調べて事実が分からないはずもないし、おカネでも動いてますかね…と思ってしまう。

- 甲府市内への緑化の推進。
- 草木や花などがある公園
- 街路樹、遊歩道の自然な草花、展望台（テラスなど）から見える景色や周囲の緑
- 温暖化の改善、建築物の保護や屋上緑化、省エネルギー効果、集客や宣伝による経済的効果、快適性の向上に向けた緑化
- 現在ある森林などの開発による伐採や、観光重視の道路整備で、排気ガスによる植栽の枯死を無くしたい。
- 街中でも四季を感じる事の出来る景観
- 地域に公園があって、地域の人が訪れる場所になること。地域の人と触れ合える場になっていくこと。
- 一般世帯の
- 果樹園の保存と、山の森林保全をし、景観と、宅地の安全を、図ることだと思う
- 緑化以前に、自然の保全に力を入れるべきではないか。自然破壊に歯止めがかかっていない。
- 今ある山林の保護育成、更新への支援。山林地での太陽光発電事業、道路開発事業等大規模事業の規制、抑制。
- 愛宕山
- 手付かずの原生林を守っていきたい
- 果樹園
- 四季を感じられること。
- 不当な森林伐採

### (3) 緑化に関する事業について

問 7 あなたは地域の植樹活動や街路樹の手入れなど、緑化に関連する行事に参加したことはありますか。

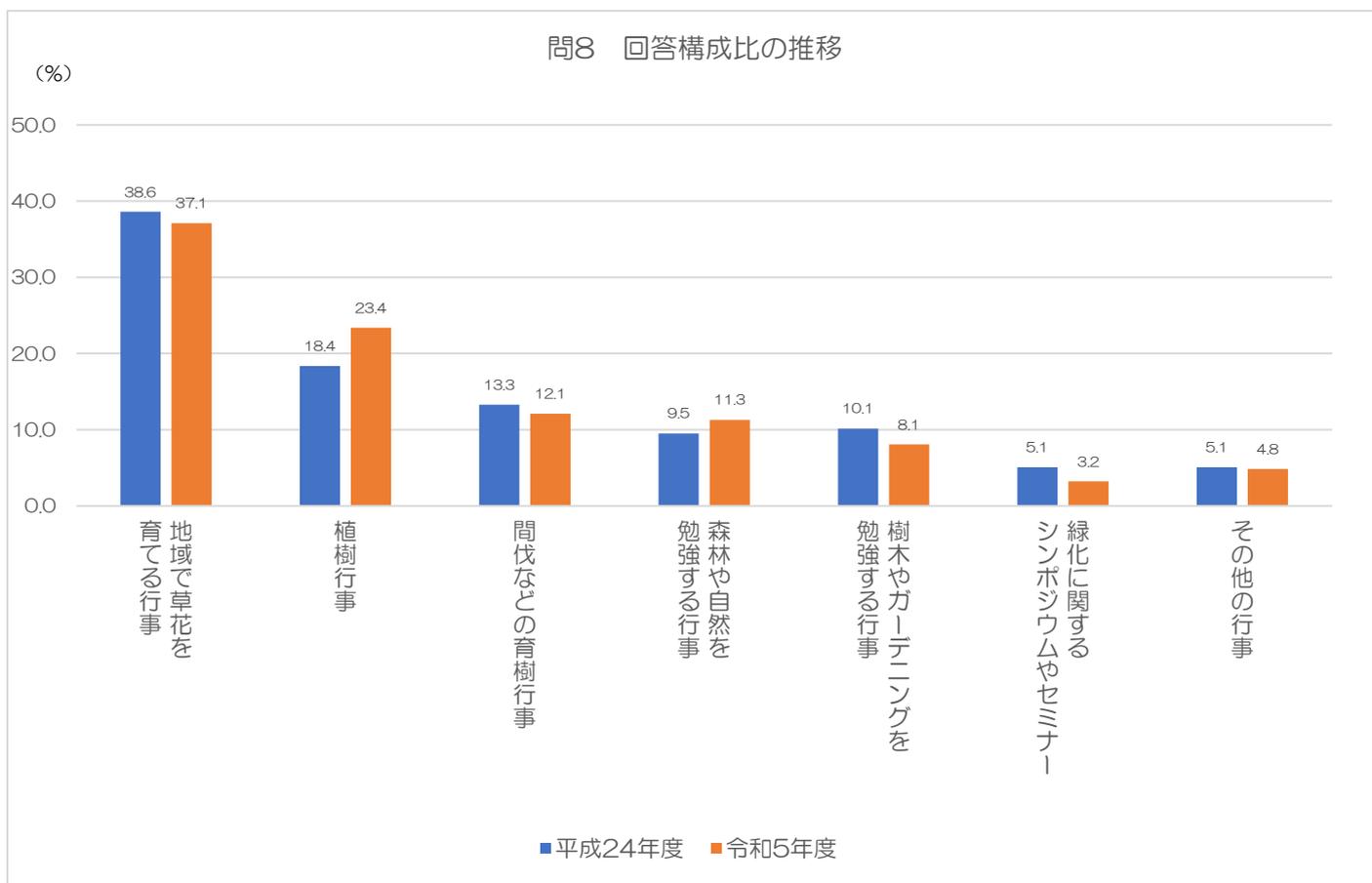
調査区分		平成 15 年度		平成 24 年度		令和 5 年度	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	はい	153	34.9%	92	31.5%	85	24.3%
2	いいえ	261	59.5%	199	68.2%	258	73.7%
	未回答	25	5.7%	1	0.3%	7	2.0%
	合計	439	100.0%	292	100.0%	350	100.0%



緑化に関する行事の参加経験者は減少傾向にある。近年の新型コロナウイルス感染症の影響が考えられる。

問8 実際に参加した緑化に関連する行事はどのようなものですか。(複数回答可)

調査区分	平成15年度		平成24年度		令和5年度	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1 地域で草花を育てる行事	-	-	61	38.6%	46	37.1%
2 植樹行事	-	-	29	18.4%	29	23.4%
3 間伐などの育樹行事	-	-	21	13.3%	15	12.1%
4 森林や自然を勉強する行事	-	-	15	9.5%	14	11.3%
5 樹木やガーデニングを勉強する行事	-	-	16	10.1%	10	8.1%
6 緑化に関するシンポジウムやセミナー	-	-	8	5.1%	4	3.2%
7 その他の行事	-	-	8	5.1%	6	4.8%
合計	-	-	158	100.0%	124	100.0%



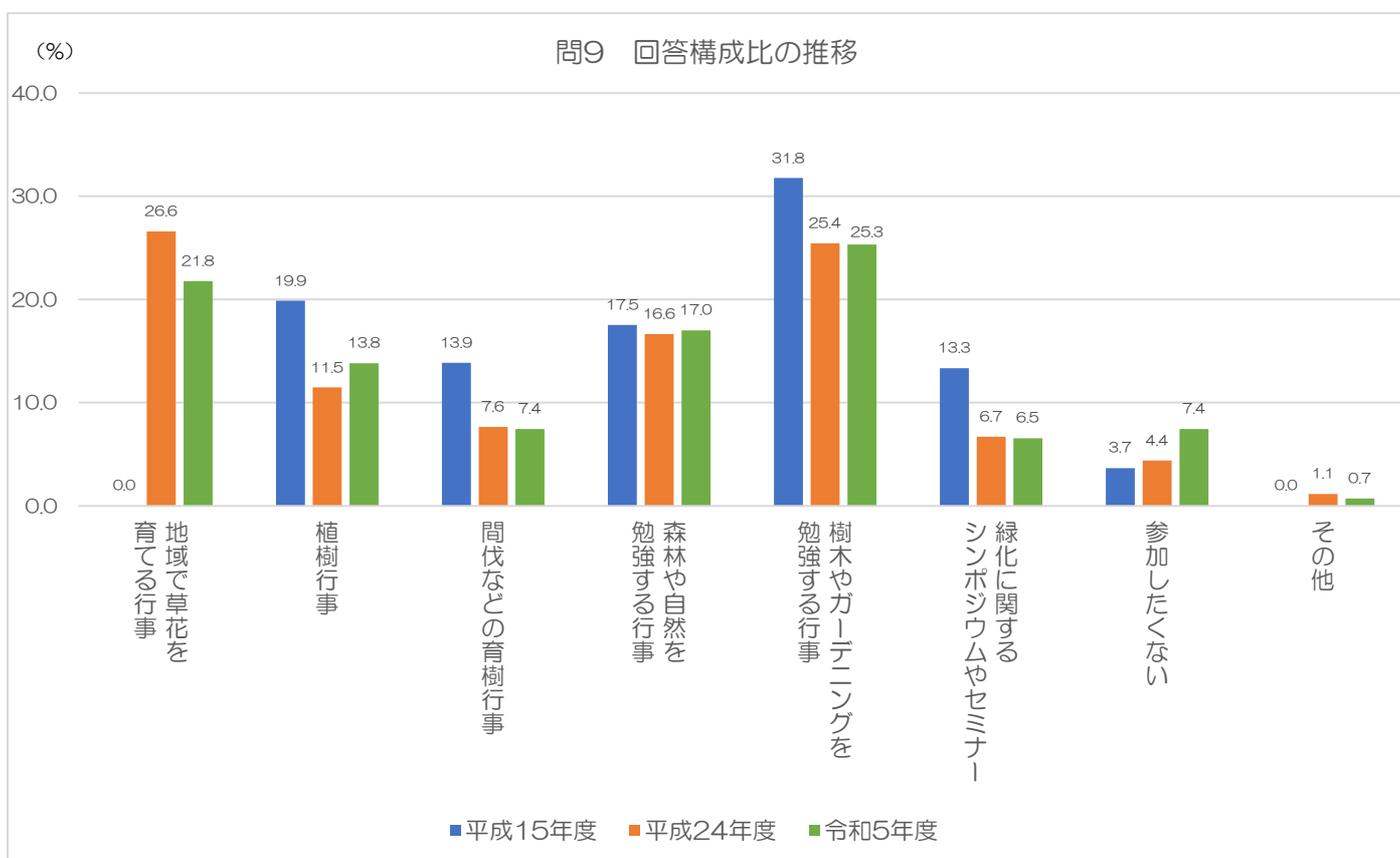
平成24年度と比較し、植樹行事に参加した人の割合が増加傾向である。

その他の内訳

- ・ 除草など
- ・ グリーンカーテン
- ・ 緑の少年隊
- ・ 地域で水路や通学路を整備する行事
- ・ 樹木の消毒
- ・ 行政より配布された花を職場の保育園に植え、育て、管理する

問9 これから参加したいと思う緑化に関連する行事はどのようなものですか。(複数回答可)

調査区分	平成15年度		平成24年度		令和5年度	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1 地域で草花を育てる行事	-	-	139	26.6%	123	21.8%
2 植樹行事	152	19.9%	60	11.5%	78	13.8%
3 間伐などの育樹行事	106	13.9%	40	7.6%	42	7.4%
4 森林や自然を勉強する行事	134	17.5%	87	16.6%	96	17.0%
5 樹木やガーデニングを勉強する行事	243	31.8%	133	25.4%	143	25.3%
6 緑化に関するシンポジウムやセミナー	102	13.3%	35	6.7%	37	6.5%
7 参加したくない	28	3.7%	23	4.4%	42	7.4%
8 その他	-	-	6	1.1%	4	0.7%
合計	765	100.0%	523	100.0%	565	100.0%



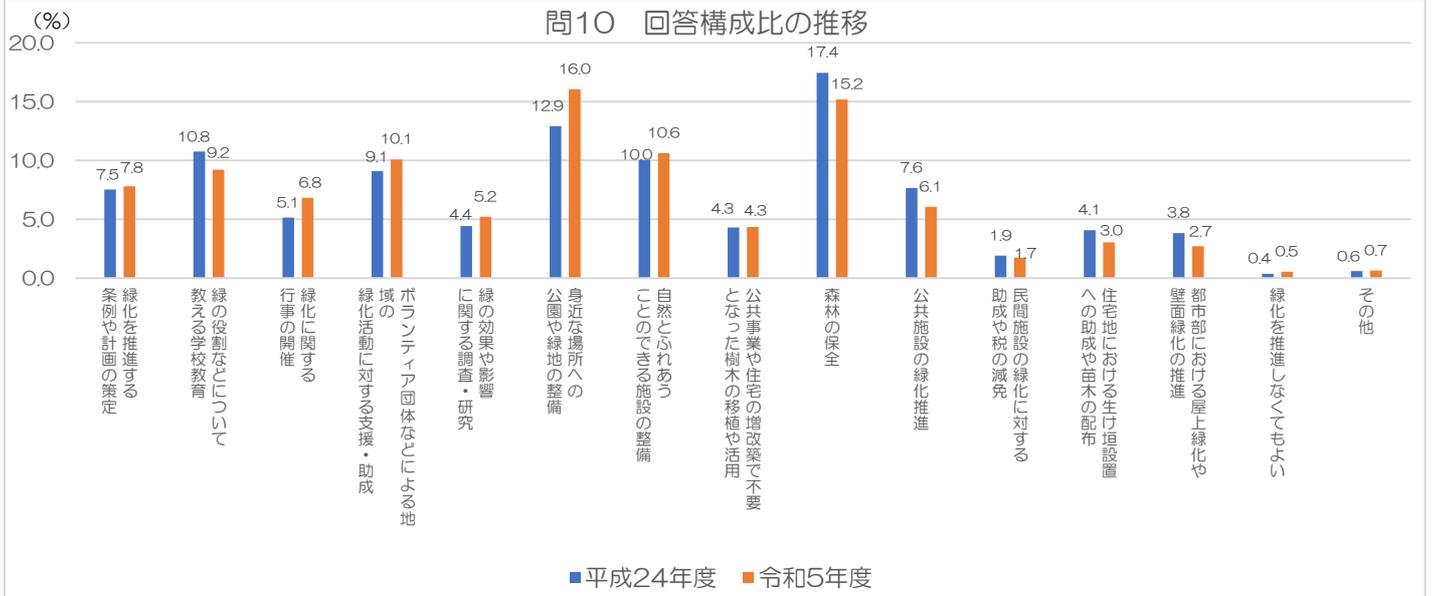
植樹行事への関心が復調した。地域で草花を育てる行事のみ他と比べて大幅に減少した。

その他の内訳

- ・小学校の行事にする
- ・地域の田畑、山林をどのように管理していくか検討する行事
- ・登山道整備など緑を楽しめる環境作り
- ・分かりづらい回答で申し訳ないです。誰の方を向いた勉強会やシンポジウムかで参加したい、したくないが変わります。

問 10 緑化を推進するために、今後、行政はどのようなところに力をいれていくべきだと思いますか。  
(3つまで回答可)

調査区分		平成 15 年度		平成 24 年度		令和 5 年度	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	緑化を推進する条例や計画の策定	-	-	63	7.5%	72	7.8%
2	緑の役割などについて教える学校教育	-	-	90	10.8%	85	9.2%
3	緑化に関する行事の開催	-	-	43	5.1%	63	6.8%
4	ボランティア団体などによる地域の緑化活動に対する支援・助成	-	-	76	9.1%	93	10.1%
5	緑の効果や影響に関する調査・研究	-	-	37	4.4%	48	5.2%
6	身近な場所への公園や緑地の整備	-	-	108	12.9%	148	16.0%
7	自然とふれあうことのできる施設の整備	-	-	84	10.0%	98	10.6%
8	公共事業や住宅の増改築で不要となった樹木の移植や活用	-	-	36	4.3%	40	4.3%
9	森林の保全	-	-	146	17.4%	140	15.2%
10	公共施設（道路・学校・役所など）の緑化推進	-	-	64	7.6%	56	6.1%
11	民間施設（工場・事業所・ビルなど）の緑化に対する助成や税の減免	-	-	16	1.9%	16	1.7%
12	住宅地における生け垣設置への助成や苗木の配布	-	-	34	4.1%	28	3.0%
13	都市部における屋上緑化や壁面緑化の推進	-	-	32	3.8%	25	2.7%
14	緑化を推進しなくてもよい	-	-	3	0.4%	5	0.5%
15	その他	-	-	5	0.6%	6	0.7%
合計		-	-	837	100.0%	923	100.0%



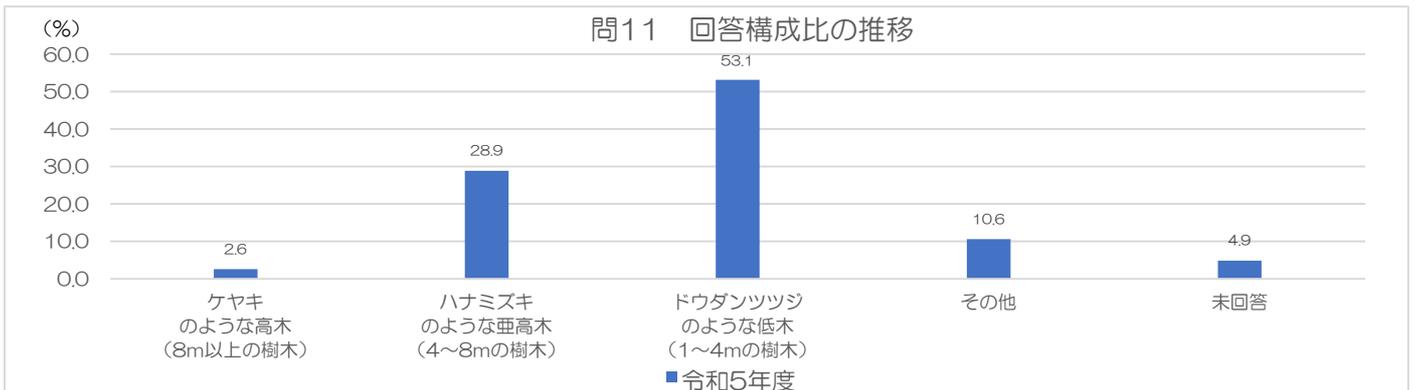
身近な場所への公園や緑地の整備が大きく増加した。これは問 1、問 3、問 5 の結果と整合している。

その他の内訳

- 駅周辺の緑化。山梨は車社会ということもあり、駅の景観や整備にはほとんど力が入れられていないと感じる。身近な身延線の駅も、学生たちを中心に利用されているが、重要な公共交通機関にも関わらず、味気のない寂しい場所と化している。また、運転免許を返上した高齢者が今後利用したくなる緑あふれる明るい駅であってほしいとも思う。(JRの管轄であることは十分承知しているが)
- もっとクリエイティブな発想で街の発展と緑化を考え推進すべき
- 緑化計画をする担当の専門性とセンス
- 緑化推進後の管理。緑化を推進する事は良い事だが、同時にいろいろなデメリットが考えられる(例えば、木があると鳥がすみつき、鳥の糞による被害の発生等)ので、緑化した後の管理にもしっかり力を入れるべきだと思う。
- 街路樹や緑地の整備、壁面緑化など短期的なもの、研究・保全のような長期的なもの、どちらも同時に進められる人員、予算の確保。「緑化して短期的にはこうしたい、最終的にはこうしたい」というのを教えていただけると、そのために何を推進すればいいか回答しやすいです。
- 住宅地の緑化に対する助成や税の減免（庭をコンクリートで固めない、一定以上の緑化がされている宅地への助成や税の減免）

問11 県では主に小学生以下の方に苗木を配布する事業を行っています。配布した苗木は各家庭等に植栽されることを想定しています。配布樹種はどのようなものがよいですか。(1つ選択)

調査区分		平成15年度		平成24年度		令和5年度	
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	ケヤキのような高木(8m以上の樹木)				-	9	2.6%
2	ハナミズキのような亜高木(4~8mの樹木)				-	101	28.9%
3	ドウダンツツジのような低木(1~4mの樹木)				-	186	53.1%
4	その他				-	37	10.6%
	未回答				-	17	4.9%
	合計				-	332	100.0%



低木が人気であった。育てやすいことが理由と思われる。

亜高木については低木ほどではないが需要があることが判明した。

その他の意見で、配布先の環境に合わせるべきという意見が散見された。事前に配布希望を確認したうえで配布本数を決定するなどの工夫が必要と考えられる。

### その他の内訳

- ・1~3mの室内インテリアになるも木。外に置くものは困る。
- ・苗木はやめて花や野菜の種にしたほうがいい
- ・アジサイやコデマリなどアパートのベランダでも楽しめる樹木が良い
- ・ブルーエンジェルのようなあまり手入れがいらぬ花粉が少ない木が良い
- ・カエデなどの広葉樹
- ・鹿の嫌いな樹種
- ・菜の花やチューリップ
- ・モミジなど高く伸びない手入れしやすい木
- ・毎年花が咲く、実がなるような木
- ・鉢植等でも可の樹種
- ・2m以下の樹木
- ・植樹させたほうが確実だと思う。
- ・実のならない木は小学生には面白くないと思う。
- ・家の庭でも育てることができる果樹
- ・桜の木(1)
- ・バラ(年2回咲く種類を)
- ・住居環境によって適正樹種は変わってくると思いますが…。

- 野菜・果樹（1）
- 檸檬や柿の木など実がなる木もいいですね。
- コナラ等カブトムシの生育に必要な木々
- よくわからない
- マンション住まい等、庭のない方も多くいらっしゃるので、家庭でなく公共の場所への植栽がベターかと思われます
- あじさい（ほとんど管理がいらぬ）（1）
- 植える場所が各家庭にあるかどうか分らず、その後何年も管理する事が出来るか不明なものを配布することの意義は薄いと思います。
- 庭でも鉢植えなどでも育てやすい樹木
- 配布する苗木の成長後の大きさの明示と、苗木の種類が選択できるようにする
- 配布した後、剪定が必要となるので、成長がゆっくりな樹木。
- 果樹
- 短期間で育つ木は成長が楽しめてよいと思います。
- いらぬと思います。
- 手入れがあまりいらぬトネリコ
- 枯葉が近所に舞うのは迷惑と考える人も多いです。ユーカリなどニーズのあるものが配られるとセンスを感じます。
- それぞれの樹種の特徴を伝えて選べるべき！
- 果実が採取でき、育てやすい苗木
- 鉢植えの花。
- プラム、キウイ、柿、梨など、花が咲き実が出来て、年に一度収穫し翌年がまた楽しみになるような樹木
- 植える場所が無い家庭もあると思うので必要がないと思う
- それぞれの効果と地域の改善したいポイントが合致するものがないと思う。
- 収穫が、出来る樹木

## 問 12 最後に、あなたの身近な緑に対する御意見、御要望等がありましたら、御記入ください。

- ・車を運転していると植木が植えてあるんですが雑草がひどくて植木が生かされていません。公園なんかも草がすごいです。草取りをしてください。
- ・昔に比べると周辺の田畑がなくなり、住宅地に置き換わるのを感じると同時に、スズメ、ハト、トンビ、ザリガニ等、身近に感じる自然動物が見られなくなった
- ・環境保全のために街路樹を植えている場所が多く、季節を感じたり緑が増えていくという良い面がたくさんある一方、害虫の問題が見受けられる。人に害を及ぼす虫などの対策もするべきだと思います。
- ・保安林などのこともよく知らないので教えてほしいです。
- ・家を新築しようとしたら土地が150坪までしか使えないため、庭が造れないことがわかった。とても悲しくなったので、目的があれば土地の面積を広くしても良くしてほしい。
- ・近所に迷惑がかからなかったら落葉樹がいいと思います。
- ・分譲地の場合庭が広くとれない為、緑化も思うようにいかない為、プランターによる緑化もよい。
- ・①国道県道沿いの雑草が目につく。観光山梨を推進目指すには整備が必要。②河川内に雑草木、竹、柳が森のように生い茂っている。なんとかならないか。台風等大水が出たとき橋にかかり災害になりかねないのでは？
- ・山梨に生まれ育ち自然豊かな中で暮らして感謝する日々です。生活の中で緑にふれる機会が多いことは、大人にならずも子ども達の健全な心、豊かな心を育むことにきっと繋がることと思います。以前全国緑化フェアを見に行った際、感動を覚えました。小さくてもそのような機会にふれることは大人も子供も、緑化に親しみ、又、心豊かになると思います。関係者の方々の沛 苦勞があったことだと充分招致致します。環境面だけでなく、この世知辛い世の中に、緑が人にもたらす影響はきっとあると思います。
- ・ターシャ・テューダー(1915～2008) (アメリカ) という女性を知ってから植物・花・野菜・庭に興味を持つようになりました。家の周りに緑がいっぱいある様子がとてもすてきで憧れています。
- ・目にも優しく空気がきれいになる緑化を進めることはとても大事でよいことだと思うが、樹木の管理についてもきちんと考えておかないといけないと思う。元々山梨は山が多く、樹木が多いと思う。緑化運動で草木を増やした後の美化に対する考え方が必要だと思います。草取りや選定して間引くなどの手間もかかるということを考え、やりっぱなしにはできないことです。現在でも倒れそうな大木や大きく伸びすぎた樹木など、個人所有であっても、個人の高齢化もあり、手こずっていることが多く、そのため野放しになっている。行政が手伝ってくれて補助金を出してくれて切ることができれば助かると思う。木を1本切るだけでも大金がかかり過ぎるので、景観を守るためにもぜひそれができると良いと思う。倒れたら危険でもあるので。
- ・緑化を推進には賛成だが、土手などでびきってしまった雑草・木などの手入れも進めてほしい。車にぶつかっています。
- ・緑を守っていくことがとても大切だと思う。子供がいる親としては、休みの日は公園に行くことが多いので、日陰ができればそこでお弁当なども食べられるし、熱中症の対策としても良いのではないかなと思う。近所の公園には草がたくさん生えていてなかなか走り回れないし、木ばかりで花が少ないので、もうすこし手を入れてくれても…とは思う。
- ・家の庭の木はとてもきれいで緑があるのはいいと思いますが、手入れにお金や労力がかかってしまい、とても苦勞しています。結果的には木を伐採しなければなりません。一般の家庭でも大木などに助成金があれば、木を伐採せず保つことができると思います。
- ・公園なども手入れしてある所としてない所の差が激しい。この差を無くしていければいいなと思う。
- ・街路樹が枯れていたりすると危ない。なぜ枯れたのかなあと思う。そこに合っていないのでしょうか？木の種類など、よく検討してください。
- ・県内の地域に適した緑化を進めてもらいたい。
- ・自宅の南側に畑があり、その先にお寺があります。畑を動物が荒らすため、金網やネットで防護柵をしています。プランターであじさいの差し木をして、根が付けば防護柵の前に植えて、お寺に行く人たちの目を休んでいただくよう3年前から始めて、今年数本の枝に鮮やかな色の花が咲きました。今後も少しずつ増やしていこうと思います。
- ・最近、御坂の道の周りの木が切られていました。何故樹木が切られたのかの理由が分からずいます。何故切り取られたのか住民にもわかりやすく説明が欲しいと私自身は考えています。
- ・緑が増えることはいいことです。しかしその後の管理をきちんとしなければ、ただの迷惑です。
- ・道路には必ず街路樹を植える。公共施設の樹木(広葉樹)の落葉が多いと苦情が増え、それにより簡単に樹木を切ってしまう、樹木が減っている

- る。緑化推進に反しているため樹木を切れないよう法を定めて対応できるようにする。
- アンケートの趣旨とは直接関係ないかもしれませんが、次のことについて林政部でご検討をいただきたいです。県では舞鶴城公園の整備を行っていますが、公園内にある明治以降の建物は非常に違和感があります。然るべき場所に移設して、引き続き森を大切にすること意識の高揚を図っていただければと思います。またスギなどの花粉症対策に先頭を立て取り組んで欲しいと思います。
  - 町中の小さな公園の緑地を増やしてみんながほっとできる場所になるといいなと思います。(例) クローバーのじゅうたんで四つ葉のクローバーを探せる。季節を感じる花があるなど
  - 緑が減り、家などが建ち、動物などが餌を求めて山を下りている。緑をなるべく残して欲しい。
  - 甲府などはハナミズキが道路に咲いているのがとてもいいです。郡内にも道路にハナミズキを植えていただきたいです。
  - コモアしおつは町全体が緑が豊かで街路樹も美しく植えてあり癒やしの中で生活していると感じます。住民も管理費を払っていると聞き、多額であれば抵抗を感じますが相応なら自分たちも景観を守ろうとします。行政と住民が一体となって癒やしの空間を作るといいのかなと思います。
  - 緑がいっぱいではありますが、道路や公共施設などの管理の問題が目につきます。木を植えていますが大木になるのか分からずお金をかけて切り倒すの繰り返し、緑は生活に必要であることは十分分かってはいますがどうしたものか悩みます。
  - 緑を維持・管理が大変だとは思いますが、なくてはならないものだと思うので、大切にしていきたい。
  - 植えてある苗木等の名札があると勉強になる。たまに名札があるけど消えかけていて分からない施設などもある。
  - 街に樹木があると良いと思うが台風など自然災害で倒れてしまうと生活に影響が出てしまうので難しいところであると思う。
  - 森林開発を行わず、自然を壊さずに現代のまま置いておいたほうが災害に強いと思います。便利になるのはよいことだが、不便になれてそれが普通と思えば良いことだと思います。
  - グリーンベルトや道ばたに咲くオオキンケイギクの駆除。咲いている今こそ駆除する時期かと思う。広報誌で栽培しないように呼びかけているが、なかなか徹底していない。
  - 毎年アレルギーが辛いので、花粉が少ない樹種が積極的に緑化に用いられれば良いなと思う。
  - 子供が小学生の時に買った紅葉の木が成長して親では管理できずに植木屋に頼むなどの費用が発生するなどの問題があるので子供への苗木の配布は20~30年先のことを考えて欲しい。
  - なんでも手入れをしないとだめだと思う。
  - 特にありません
  - 街路樹が交通の妨げになっている場所がある所などの調査をしてほしい。公共施設等スポーツをする場所への緑化を進めてほしい。
  - 太陽光発電設備等制限
  - 自宅の庭に木が一本も生えていないので木を植えたい。
  - 問11のことを小学生がいなくても希望する家庭に配布してくれることを望みます。
  - 樹木が多いと癒やされます。ただ枯れ葉がそのままですと水路に流れ、詰まる原因となるので、水路の近くでは掃除も必要かと思います。
  - 森林の荒廃により自然災害が高まっています。森林を整備することで災害を軽減する。
  - 道路沿いに植えてある桜やハナミズキ、公園の花壇、四季折々の花が咲き、車で通ると優しい気持ちになります。これからも花や木、緑でいっぱいにして下さい。ボランティアとして協力します。
  - 2年程度前になりますが区へ桜の木をいただいて区民みんなで公民館の周りに植えました。その木が大きくなり桜が咲いて桜見ができるのを楽しみにしています。自分たちで植えた桜ですので余計に楽しみです。区民みんなで花見ができるようになってほしいです。
  - 道路の雑木を切ってほしい。
  - 花粉症になるような草花、木は植えないでほしい。
  - 自治会と行政が力を合わせて街路樹を管理し、美しい街並みを創造する。街路樹の種類は厳選して植樹すべきだと思う。大型商業施設駐車場の緑地化を推進してはどうか。
  - やってやりっぱなしな環境作りはやめてほしい。最後まできちんと責任を持って考えてほしい。
  - 緑は癒やしや安らぎ、穏やかな多種多様な力を持っています。また環境の改善にもつながると思います。幅広く学校等で緑化の大切を推奨できればと思います。

- ・高齢者が毎日することがないなどと言っているでそのような方たちに公園や施設などに花を植えたり、簡単な樹木のお手入れをさせたらどうか。家を建てたとき、芝や木を植えたのだが手入れが大変なのと、砂利のみを敷いている家が多いからどうにかならないだろうか。
- ・緑化祭り等をもう少し行事を増やしてほしい。苗を配る等してほしい。
- ・緑に関わる仕事をしています。若い人たちにもっと関心を持ってもらいたいです。
- ・居住地周辺を眺めるとここ数年、農家さんが畑を手放して次々と住宅が建ち並びコンクリートだらけで土が見えず、殺伐とした風景に変わり始めています。人口が増えることは良いことですが、緑が無くなっていくことに残念な気持ちで大切なものだと感じています。道路や公園など行政だけでなく市民もすすんで緑化活動などに参加が必要だと思います。
- ・上野原市にハナミズキ・藤の花を植えてほしい。
- ・緑化によって害虫が増えることが苦手な者には悩みになる。(毒を持つ毛虫など…)。ありがたいこともあるが、消毒なども必要になると思う。
- ・現在緑が丘スポーツ公園を通る道路の整備をしているが、だんだんと緑の部分が消えていくような気がする。施設を新しくしたりしている様子は見ることができるが、緑化を推進している感はまったくない。ここで4月(5月)に緑化推進の開会式をやり、ナデシコの花をもらったが、なんだかごまかされているようで不満。
- ・問6でも記述しましたが、身近な田畑の緑化が日々消えていく。(住宅化の進行)緑をどのように守っていくのか今から考えていかなければと思う。
- ・問11で小学生以下の方に苗木を配布する事業を行っていることを初めて知りました。何故小学生以下なのでしょう。もし幼い頃から緑化への関心を持たせるのなら花の苗など手軽にはじめられるものがよいと思います。木は大きくなるから、幼い子がいる世代で戸建てに住んでいる方は限られます。木にこだわるのなら植樹体験会などがよいと思います。もし苗木を配布するのなら庭のある暮らしをしている世代を対象にするのはいかがでしょうか。
- ・公園(子供がいる場所)に除草剤をまくことを禁止してほしい。
- ・真夏の暑さが年々きつくなっているで、たくさんの山々に囲まれている山梨県の自然を少しずつでも守っていく意識を持って生活していきたい。
- ・神社の大木に心が洗われる気持ちになる。緑は心を浄化してくれると思うし、そういう風になるものと子供たちにも教えてあげたい。緑も生きていて、手入れをしないと枯れてしまうことも学んでいきたいし、学んでほしいと思います。
- ・樹木は心を和ませてくれるので、街が緑にあふれたらいいと思う。今ある緑を減らさない。手入れされずに放置気味の街路樹もあるので、そこは再整備してその地域の人たちの心風景として残るような、ともに時を重ねていけるような関係になれるといいと思う。
- ・他県に旅行に行くと、主要駅にアピールがすごいが、甲府駅のセレオの青果やお土産の所をみても山梨県産でないものが多すぎてつまらない。中心街が盛り上がるように四季の特産品を安くお土産として持って帰ってもらおう場所みたいのがあると駅の周りも人が増えそう。緑化推進は後回しでもっと山梨を楽しく!
- ・季節ごとの花の鑑賞ができて木や花など楽しめて心が癒やされます。
- ・緑の豊かさは山梨の場合、恵まれていて、とても心が癒やされますがその一方で害虫駆除、手入れなどが大変だと思います。
- ・街路樹や公園の緑には心を癒やされていますが、虫が多く発生したりくもの巣が発生しているのを見るとがっかりし、不快になります。害虫対策も考えていただきたいです。
- ・山の急斜面など利用し木々を伐採しソーラーパネルが多く見受けられます。大雨等災害の危険が心配になります。
- ・山梨県は山に囲まれ果樹畑も多く、緑いっぱいとても美しい県です。荒れた状態にせず、しっかり管理して守っていくことが大事だと思います。
- ・日頃の疲れた心を癒やす緑や花を大切にしたいと思います。
- ・樹木や花など環境美化運動を今まで以上に活動していきたい。
- ・何十年も草花や木、頑張るも失敗ばかり。しかしこれからも懲りずにボランティアも含め、続けたいと思います。
- ・都市部の緑化も大切だが、今ある自然の緑を守ることが大切だと思っている。
- ・住宅地の生け垣は最も身近で心和む緑でとても大切でありたいと思いますが、中には手入れが行き届かず、車の走行の妨げになっているものもあります。一定のルールがあると良いと思います。
- ・道路近くでは木とかでなく花壇を多くして美しい環境にしてほしい。
- ・森林の多い山梨県の緑がこれ以上減らないようにしていきたいです。

- ・公共施設には大きな木だけでなく低木もあっていいと思います。
- ・近所の道路状況では、緑化と言うよりも緑化整備をもっとしてほしい。(草刈り)
- ・上野原市に住んでいるのですが、川のそばを歩いているとゴミや釣り糸や釣り針が落ちていることがあるので持ち帰ってもらいたいと思います。
- ・どこでも太陽光パネルを設置するのは反対です。
- ・隣の敷地に落ち葉、枝が出てしまうので、まめに掃除して注意しています。
- ・アジサイなど見に来る人が多くなるような場所があるとよいと思う。
- ・「身近な緑化」は山梨にはなくてはならないもの。木を切り、田畑をなくして、住宅を増やして、太陽光パネルばかりが増えていて元々の自然がなくなり、田舎の風景が変わっていくばかり、近代的に作られる自然公園や道路なんて求めていない。なくしてはならない身近な緑化の価値観のズレは生じているのかと思う。
- ・緑化という言葉には緑を育むということでは無く、好きな種のみ守り、邪魔な草はなくなれば良いという考え方で人間の傲慢さが感じられて好きではないのですが、せめて全ての緑に敬意を持ってそして、共生できたらいいなと思います。
- ・害虫などの問題
- ・山間部のソーラーパネルの禁止をお願いしたいです。
- ・県内でも地域によって、公園整備に差があると感じています。子どもたちにとっても必要な場所だと思いますので、安心して安全な場所として頂けるようにお願いします。
- ・実がなる苗木は初め、お花が咲いて、徐々に実が大きくなっていくので、最後は食べれます。苗木は一年目はお花、実はならないけど、二年目には実がなる物もあるので楽しんで育てると思います。
- ・行政や地域のカも必要だし、一人一人の理解・協力も必要。全員が参加するのは無理があるので、ある程度予算や人員が必要では？
- ・山梨のイメージは自然が多いことだと思うので、まちなかの緑化に力を入れてもらいたい。
- ・バランスの取れた植樹を期待したい。
- ・緑が溢れているので特にありませんが、やはり耕作放棄地や空き家の植木被害等が目立ちます。歩道や道路へ侵食してきたり、病害虫の住処になり、防犯上良くないです。難しいと思いますが、対策して欲しいです。
- ・街路樹や公園の樹木等、維持管理は大変だと思います。無暗に緑を増やすのではなく、人工物と自然のバランスを考えて、程よい緑化で良いと思います。しかし山地においてはメガソーラー等で緑が著しく損なわれないように規制すべきだと思います。
- ・道路沿いのイチヨウの木、時期が来るとギンナンが落ちて悲惨な状態に成ります。早めに、元の姿にするには、如何がものか。
- ・庭等に草木を育て大きくなってしまえば管理が大変になります。枝が道路に伸びたり、枯れ葉や落ち葉が道に散らばりそのまま放っておかれることが多いです。
- ・苗木を配布する事業があるとのことですが花が咲く樹木をメインに配布すると緑化は勿論のこと四季の楽しみを感じられて良いと思います。
- ・山梨は緑が多く、植物を身近に感じている人が多いと思う。県民からは当たり前のような存在になっている植物ですが、他県からすれば魅力的な部分ではないかと思います。
- ・山梨には、遊ぶところが何も無いと言われますがこんなにも山があり、自然に近いところはよいところなので、逆に山や、川、森や木を生かせるように自然を生かせる県にできないでしょうか。空き家率が高いなら、何かその場所を環境によいことに変換できたり…そんな県の動きを期待しています。
- ・道路脇の植樹は、その時はきれいでもすぐに草だらけになっていて残念に思っている
- ・会社、学校、施設などに木をもっとたくさん植える
- ・山には緑が多い一方、ヤマビル等害虫がいるため注意喚起してほしい。近年はキャンプブームなどで多くの方が山に訪れるため、平成 22 年 3 月 25 日号やまなし林業普及通信NO.21 による調査よりも県内でヤマビルの生息域が広がっているようです。
- ・草花が多く緑あふれる家の庭などいいと思いますが、自分は植物の手入れが苦手なのでなかなか難しいです。
- ・家を建てたとき、住宅地の決まりで生け垣や庭に木を植えることがあって、かなりの本数が植えられている。自分の庭を整備することでせいっぱい、年を取ったときのことを考えて、そろそろ木を切ったりしている。広い庭とか畑を持っている人はもっと大変だと思う。緑化も管理は人手のいるもの、新しく何か作るなら、管理は効率的にできる先の計画までお願いしたい
- ・アンケートを通じて改めて緑の大切さを考えることが出来ました。身近で行事などに参加できる機会があったら積極的に参加したいと思います。

- ・保護、手入れがされていない所が多い
- ・なんでもボランティアで、という考えは良くないと思う。必要なこと(もの)へは、予算を作って費用を払って進めるべきと思う。
- ・緑化を推進するメリットがよくわかりません。緑化より都市化を推進したほうが良いと思います。
- ・気温が高くなる昨今においては、日陰を作る意味でも緑化は積極的に進めてもいいと思う。子どもたちが集まるような公園では特に。一方で緑が増えることによる害虫対策もまた問題にはなると思う。
- ・自分の住んでいる場所でも自然破壊などがあるが、今ある自然を後世に残す。
- ・畑が住宅になるのが悲しい
- ・歩道に木陰となる木が欲しいです。
- ・民間周辺の緑化の整備をお願いしたい。松の木の枝とかの伐採など！
- ・杉を広葉樹に植え替えるような取組を強く望んでいます。杉は余りにも多過ぎ、スギ花粉による花粉症はもはや公害レベルに達しています。昔は国策で杉は多く植えられましたが、今の時代に杉はこれほどまでに果たして必要でしょうか。特に日常生活に害がなければ良いですが、メリットを遙かにしのぐデメリットがあると思いますので、広葉樹に植え替えを強く望んでいます。
- ・企業を通じた緑化活動や金融的支援
- ・山梨は山に囲まれていて遠目にも緑を感じるので、一見、緑化が足りていない地域には思えないし、差し迫った問題も正直なところ感じない。全世界的には緑化が大事な問題であることは承知しているが、具体的に山梨の緑はどういう状況にあるのか、緑は減っているのか、各家庭レベルでも植栽をかなり進めないといけないようなレベルなのか、知りたいと思う。
- ・私の家族が所有する山林、田畑も耕作意図ないこと、経済的余裕が無いことを理由に手をかけきれない場所が複数あります。近隣の空き家、後継者不在地も同様です。自己所有地にかつて祖父が自己費用で植栽した杉林が管理し切れなくなり、父が自己費用で伐採したところ市から今後の植栽計画を提出しろと言われたそうです。山林は3年も放置すれば勝手に雑木林になります。本気で管理されない(高木はより管理不能)集落近接地を更に増やすつもりなのでしょうか。地域の実情に即した緑化を検討して欲しいと切に希望します。
- ・公園や苗木の配布など、小さな子どもたちが身近に緑を感じられる場所や取り組みは、とても大きな意味があると思います。
- ・緑化には手間と経費が掛かるといこと、植えるだけではない。病害虫が発生した時の対処は？ 夏にアメリカシロヒトリの被害日あった街路樹が多くみられると、品種を変えるのか、被害を早く見つけ薬剤散布(周囲への薬剤飛散、交通整理?)するのか、いろいろ考えることがあると思う
- ・住宅に植えられている樹木が道路へ出ていたり、柿などの実が道路へ落ちているのに放置している家庭があるので、条例があればいいと思います。また、すでにある場合は周知されるといいなと思います。
- ・道路に落葉樹があると、葉が落ちた後雨が降ると滑りやすく危険です。
- ・緑化と防災を同時に考える時代に入っていると感じます。
- ・緑が多いことはとてもいいことなのですが蜂(スズメバチ)等は怖いので、そういった駆除に関しても緑化とセットで考えていただけると嬉しいです。
- ・甲府市の「朝日町通り」のような ハナミズキ が植えられた道路が増えると良いと思います。
- ・まずは自宅の庭の緑化をしていきたいが、実際は忙しくてそこまで手が回らない。少しづつ出来ればなとも思う。
- ・庭の生垣を作る際、市の緑化に関する補助金が出ました。フェンスではなく緑が増え、資金的にも助かりとても良い事業だと思います。
- ・森林の保全のためなのか、開発のための森林伐採なのかかわからないことがあります。地域住民に伝えてほしいです。知りたい者が調べられるようになるといいと思います。
- ・空き家が多く見られ、そこには素晴らしい植木があり、放置状態にある。個人の資産であるが、なんとか手立てはないだろうか？
- ・苗木配布を定期的に行政が行って家庭での緑化を推進してほしい
- ・太陽光パネルを山に設置しないで欲しい。環境の悪化につながります。
- ・去年東京から引っ越してきました。地域によると思いますが、自然が多いわりにはあまり整備されていない状況が残念でした。東京の家の近くでは、小さな公園でも四季が楽しめる草花や週末にはイベント(綿菓子の販売程度)などがありました。整備とイベント開催などがあると楽しめると思います。
- ・クワガタが捕れるようなクヌギ林を作ってほしい。

- ・公園、神社などに植栽されている木の手入れ、河川に自然に出てきた草木の手入れがされていないのでしてほしい。
- ・未来へ緑を残すためまた災害防止のためにも森林整備は重要だと思います。手が入っていない森林等の間伐は必要であると考えます。
- ・杉に代わる樹木の植樹をお願いしたいです。
- ・首都圏内で最も自然があふれる山梨県を県・国外にアピールしていきたい。
- ・近くの公園に芝生があったらうれしいです。維持管理にどれぐらいの費用がかかるのか、地域の草取りなどで、ある程度管理できるのか、知りたいです。
- ・イチョウは綺麗だけれど落葉清掃がとても大変なのと滑って危ないと思っています。
- ・手の付けられなくなった竹林が増えて、自分の管理土地などに入り込んで来て困っている状況
- ・「緑」といってもいろいろな緑があります。私が好きなのは、5月ごろの新緑の緑です。芽吹きの際の色がきれいだと思います。
- ・外来種の植物が増えていることが気になる。ナガミヒナゲシは今では外来種で駆除することが推奨されているが、20年前に緑化週間の際、甲府駅前でナガミヒナゲシの種が配られていたことがあった。種などを配る際は種類を気を付けて欲しい。
- ・観光地等を緑化の推進は個人的には推していきたい
- ・雑草まみれの樹木（特に低木）が、逆に景観を悪くしていると感じる。植えたとしても、その後の管理不足が問題に思う。
- ・国道などの道路脇に花壇がある場所についての管理に対する意見です。富士吉田に行くことが多いのですが、富士見バイパスなどに花壇があり緑があることは良いのですが、脇道や店から道路へ出る時に木の枝が伸び過ぎてくるが来るのか見えない箇所が沢山ありました。大事故に繋がりがねないので、各市町村に対してきちんと管理をして頂くよう県の方から伝えていただきたいです。毎年同じことを感じているため、管理できていないところはいくつかあると思います。
- ・杉林の伐採を推進していただきたいです。花粉症対策だけではなく緑化という面においても、杉により成長を阻害されてしまうブナ等の低木林の保護にも繋がります。よろしくお願い致します。
- ・樹木は枝が伸びたり、葉が落ちたりと、手入れや掃除が大変なところがありますが、少しぐらいのところは許容する寛容さがあっても良いと思います。落ち葉の道も素敵だと思いますが。
- ・身近にある緑は、日陰などで周囲の温度を下げるだけでなく、地球温暖化やSDGsなど地球規模でも貢献出来る取り組みである。
- ・問11について、孫が苗木を持ち帰りましたが、我が家には植える場所がなくて、結局枯らしてしまいました。無駄です。
- ・児童公園の木が伸び放題 時々電線にも架かる 市に見栄えが良い位までの伐採をお願いしたが金がかかるということでダメになった
- ・富士山周辺をもっと間伐等をして景観をよくしてもらいたい。
- ・山梨県は緑がいっぱいの県なので山や公共施設などの緑の維持を続けてほしいです。
- ・この場で意見させていただくことではないかもしれませんが、甲府韮崎線(甲斐市宇津谷付近・塩川沿い)脇に生えている木が生い茂っており、台風が来た時に木が倒れたり、折れた枝が車体にぶつかってきたりと交通の妨げになることがしばしばです。危ないので定期的に伐採して欲しいです。
- ・現在は緑のある山梨県というイメージがあるが、現状は放置された山々や山林が多い。伸び放題で管理されていないんだなぁというのが分かる。道路標識も見えないし、間伐されてないなぁと強く感じる。富士山の開発の前に、環境保全に力をいれるべき。
- ・緑化を進めることは、地球の保全だけでなく、そこに住む人間を含む全ての生き物達を守る事に結びつくと思います。子供達や地球の未来のために、緑化を推し進めてほしいです。
- ・適切な管理体制。少子高齢化、若年層の県外移住により、手つかずの空き家が増加傾向。空き家の管理不足から景観を損なう状況が懸念されることから、身近な緑化の管理体制の整備が必要。
- ・温暖化が進み、いろいろな植物が育つようになってきていると思いますが、古くからの植生が維持される環境を守ってほしい。
- ・小学生以下の方に苗木を配布する事業を初めて知りました。意義等がよくわからないので、もう少し広報等してみたいかがででしょうか？
- ・山梨県は緑が豊富だと思います。山梨県から県外や世界に向けて、緑化を促す事業みたいなことができ、地球温暖化対策に繋げるなどできたらな。と思います。
- ・問11の「小学生以下の方に苗木を配布する事業」についてですが、小学生の子供がいますが、そのような事業を知りませんでした。もっと広めてほしいです。緑化事業はとても大切なことだと思います。問い4にあるように、「心が和む」などのメリットが多くあると思います。私自身

も緑化を推進できるように、今後努力していきたいです。

- ・緑化を推進し、実施していく事は良い事だと思うが、地域の公園や道路などの整備がされていない所が多すぎるので、安全の為に整備など、こちらも並行して推進・実施してほしい。
  - ・昭和町は比較的公園が多いように感じるが木陰が少ない。街路樹の整備も含め緑化に関する整備など積極的に取り組んでほしい。
  - ・林業の復活
  - ・最近グランピングが流行り、開発が進んでいますが、樹木の伐採も同時に行われていることに、不安を感じます。樹木の保水効果が失われるおそれがあるからです。
  - ・山梨県は見事な山々に囲まれたこの上なく素晴らしい環境下です それらを損なうことなしにたとえば吉野の千本桜 京都のもみじ等山々にあったまとまった植樹を 瑞牆山のもみじ 天女山のレンゲツツジなど年月経つと素晴らしいと思います
  - ・居住地が南巨摩郡内で、緑(自然)がありふれているので、改めて身近な緑を意識することがありませんでした。都市部をのぞき、公園等、緑化に力を入れていただいても、管理が難しいのではないかと感じます(行政の管理は予算面で、困難。また、過疎&高齢化で地域住民にも頼みづらい) また、国道、県道等、草刈などが行き届かず、緑化ではなく、緑が悪者になってしまっているなあと感じる事が時々あります(予算面で困難な事は承知しております。道路管理と混在してしまいすみません。)山梨県においては、甲府など都市部を中心にハード面での緑化対策を推進し、全県的(特に子供達)には、緑化の大切さなどを伝える教室などソフト面で緑化対策を推進したらどうかと思います。(今の施策を批判しているわけではありません。ハード面は、全県的にやっていただくことを前提に、今後、力を入れるとしたら、こうしたらどうでしょうかという意見です。) 生意気なことを記述してしまいすみませんでした。
  - ・草木の手入れは本当に大変なので、始めたらずっと管理をしてもらいたいと思う
  - ・緑を大切にするためには、それを管理する機関などの充実も必要だと思います。管理が十分にされていないと、虫が発生するなどして住みにくくなってしまいう可能性もあると思います。
  - ・〇〇年後の未来の図として、緑化の進んだポスターなどを市役所に飾れば、私達もそれを頭に描きながら、できることをやろうと思えるのではないかと思います。
  - ・緑化が表向きのポーズであれば関係ないかもしれませんが、本当の意味で環境保全を目的とするなら、ジビエを推すのをやめた方がいいかと。せめて、環境保全には多くの生き物が必要であり、鹿もまたその一員であることを子供達には教えてほしい。移住してきて、山梨のジビエ押しには正直引いた。これでは子供の頃からバイアスがかかってしまう。行政も情報の正誤はチェックして訂正を求めるなどしてもいいと思う。(「山梨県森林総合研究所」という県の組織と勘違いしそうな名称の組織が 2017 年に出しているレポートも、オオカミが絶滅したから鹿が増えたなど、ゼロではないが決して多くないオオカミが鹿の個体数を抑制する事例を赤字で表示していたりして、びっくりした。) 仮に事実であったとしても、やっと回復してきた鹿を殺せば、乱獲で絶滅したオオカミの二の舞になる気もする。環境にも人にも共生する生き物にも優しいムランキン・プランテーションみたいな取り組みはできないだろうか。特にこのご時世、それ自体が山梨のブランドにもなると思う。緑化を考えるとどうしても経済活動にも影響してくるので、緑化だけに絞ったアンケートは難しいなと感じました。
- ※農業との兼ね合いもあるとは思いますが、このアンケートは緑化についてなのでムランキン・プランテーションの例以外は言及していません。街中に住む方の意見なども知りたいので、いつか「今期のモニターのアンケート結果はこうでした」とローデータだけでもいいので拝見できれば嬉しいです。
- ・地域全体がコンクリート化しているように思われます。
  - ・後継者不足等による耕作放棄地が目につく昨今ですが、行政からの適切なアドバイス等が望まれます。
  - ・街路樹も綺麗に植えられており、夏はとて涼しげに見えます。地域の人が街の緑化に参加出来るイベントがあると、街の緑について考える機会ができ、良いと感じます。
  - ・リニアなどの発展も大事かもしれないが、自然が無くなっていかないようにしてほしい。食べれる植物なども植えていってみる。(ハーブ系なども)子どもの頃から草花、野菜などを身近で育てる環境にあることが大人になっても関わっていけるのではないかと。
  - ・山の中にあるで、県道の樹木の整備が、ゆき届いていない場所の整備を、して欲しい。木が、道路にかかり、危なそうな場所があるので
  - ・自然に恵まれた山梨県だからこそできる緑化運動があるはず。開発重視の政策から、自然と協調する政策に転換していくことが、未来を見据えた少子化対策にもつながるのではないかと思います。
  - ・公共事業で行う緑化は、地域性を考慮した樹種や草花を行う必要があると思います。